

審査意見への対応を記載した書類（7月）

(目次) こども学部こども学科

1. 【全体計画審査意見 5 の回答について】

＜多文化共生に関する科目の設定が不十分＞

設置趣旨等が改められ、「多文化共生型保育の重要性を理解し、コミュニケーション力を含む高度な知識や能力を有した保育者」を養成する必要性が示されたが、そうした人材の養成にあたっては、教育課程においても多文化共生の理念を身に付けるための学修が必要であると考えられることから、多文化共生に関する科目を設定すること。また、当該科目については、大学設置基準第 10 条に定める主要授業科目であると考えられることから、科目の設定にあたっては、科目区分や配当年次、担当教員の配置にも留意し、履修モデルについてもあわせて適切に修正すること。

(是正事項) ······ 1

2. 【全体計画審査意見 6 の回答について】

＜補講等の実施体制が不明確＞

「実習計画表」及び「実習巡回指導計画表」によると、2年次後期に開講される「教育実習 I」及び「保育実習 I（保育所）」の実施期間において、「2年次開講科目は、実習期間中は休講となる。」とされているが、当該休講期間における学生の学習が保証されるような補講等の補充の体制について明らかにされていないため、このことについて明確にすること。

(改善事項) ······ 37

(審査意見以外への対応について)

1. 実地審査において、本学と既設短期大学の時間割を編成する上で、完成年度の教室の割り当てに問題が生じないか確認を要するとの意見が付されたことについて

··· 43

2. 実地審査において、図書館に学生が一人で自習するスペースが少ないのでないか、との質問を頂いたことについて

··· 50

3. 実地審査において、新設大学の学生が休息を取るための場所が既設の短期本学と共にあり、新設大学の学生が十分に活用できるか、心配があるとの意見を頂いたことについて 51

4. 実地審査において、新設大学のために建設する新5号館の教室が、2教室しかないようであり、不足しないか心配であるとの意見を頂いたことについて 52

5. 新設大学の学生の課外活動を充実する上で、課外活動と「多文化共生」の学びとが相乗効果をもたらすように配慮することについて 53

1. 【全体計画審査意見 5 の回答について】

<多文化共生に関する科目の設定が不十分>

設置趣旨等が改められ、「多文化共生型保育の重要性を理解し、コミュニケーション力を含む高度な知識や能力を有した保育者」を養成する必要性が示されたが、そうした人材の養成にあたっては、教育課程においても多文化共生の理念を身に付けるための学修が必要であると考えられることから、多文化共生に関する科目を設定すること。また、当該科目については、大学設置基準第 10 条に定める主要授業科目であると考えられることから、科目の設定にあたっては、科目区分や配当年次、担当教員の配置にも留意し、履修モデルについてもあわせて適切に修正すること。

(対応)

本学院設立の母体である日本聖公会（中部教区）は、1998 年に「名古屋学生青年センター」の中に「国際子ども学校(ELCC)」を設置し、学校に受け入れられないフィリピン人の子どもたちの教育支援を行なってきた。その後、2002 年に名古屋市において、滞在資格のない外国人の子どもの就学が認められるようになり、現在では、同学校は就学前の子どもの支援を中心に活動を続けている。これまで、既設の短期大学の体育館を利用してのスポーツ大会の実施など、この活動に本学としても協力してきた。また、既設の短期大学においては、2017 年から多文化共生保育のための講座を春休みに実施してきた。

その後、本学が位置する愛知県では、産業の発展と共に外国人児童がさらに増加し、就学前の外国人の子どもへの支援の必要性は一層高まっている。そしてこの課題は、長い間保育者養成に携わり、以前から外国人児童の支援に関わってきた本学院にとって、取り組むべき重要な課題となっている。

既設の短期大学では、修学年限や過密な時間割の関係で困難であったが、新設大学においては、今日の地域の保育ニーズに応えられる保育者の育成という観点から、保育者養成の教育課程の中に、多文化共生の理念と、外国人の子どもの就学前の保育・教育に関する授業科目を置くことは、意見の通り不可欠だと考える。

したがって、名古屋柳城女子大学においては、教養教育課程に、建学の精神である「人々と共に生きる」ことについての学びを主題とする科目の一つとして「多文化共生」を科目区分「基幹科目」に置く。また、専門教育課程の中に、「多文化共生教育」および「多文化保育」に関する授業科目を開設する。意見に対応した授業科目を含む 5 科目の新設および授業内容の追加などの教育課程の見直しと変更を行い、多文化共生保育に関して体系的な学修ができる教育課程とする。

1. 教養教育課程の基幹科目として多文化共生に関する科目を新設

多文化共生に関する科目として「多文化共生」（必修科目・資料 2）を教養教育課程の基幹科目として追加する。この科目は、多文化共生社会の理念や行政を含めた地域の取組を

学び、文化背景の異なる地域住民と共に生きることについて考える科目とし、授業担当者としてこのテーマに関する専門的な知識と教授経験を有する専任教員を配置する。この科目では、建学の精神に基づく基幹科目である「キリスト教概論」「キリスト教人間学」ならびに「倫理と人間」（いずれも必修科目）を1年次に履修したのち、これらの科目での学修を踏まえてグローバル化が進む現代社会の文化多元的な社会状況に照らしながら、様々な違いを超えて人として共に生きていくという多文化共生の理念について学ぶことになるため、2年次の前期に配当する。

基幹科目でのこれらの学修を踏まえ、「世界市民としての教養」をさらに深めるための教養教育課程の授業科目として、「異文化理解」（選択必修科目）を2年次後期に配当している。また、4年次前期に「子どもと文化」（選択必修科目）を、4年次後期に「言葉と文化」（選択必修科目）を配当している。

2. 外国語科目として「中国語基礎I」および「中国語基礎II」を新設

教養教育課程の外国語科目に「中国語基礎I」および「中国語基礎II」を追加する。
愛知県の外国人住民の国籍別構成比率を見ると、最も大きいのがブラジルで22.6%を占めている。しかし、次に大きいのは中国で19.1%である。

愛知県における外国人住民数の国籍（出身地）別内訳（平成30年6月末現在）

国籍（出身地）	住民数	割合
ブラジル	56,942人	22.6%
中国	48,182人	19.1%
フィリピン	36,856人	14.6%
韓国・朝鮮	32,505人	12.9%
ベトナム	27,373人	10.9%
ネパール	8,508人	3.4%
ペルー	7,711人	3.1%
その他	33,746人	13.4%
総数	251,823人	

※平成27年12月末在留外国人統計(法務省)から、「韓国・朝鮮」に係る表記が、「韓国」、「朝鮮」と区別して表記されることとなりましたが、国籍別の推移がわかりやすいよう本表では引き続き「韓国・朝鮮」として記載しています（同統計「韓国」及び「朝鮮」の合計）。

愛知県ホームページより

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/tabunka/gaikokuzinjuminsu-h30-6.html>)

また、名古屋市の統計によると、本学が位置する名古屋市内の外国人の国籍別構成比率が最も大きいのが中国であり、その構成比は28.1%であり、次が韓国の18.7%となっている。

平成30年名古屋市外国人住民統計

平成30年末現在における名古屋市に住民登録している外国人住民数を公表します。

外国人住民数

平成30年末現在における名古屋市の外国人住民数は83, 083人（市内人口に占める割合3.58%）で平成29年末に比べ、4,648人増加しました。

国籍・地域別

- ・外国人住民の在留カード及び特別永住者証明書上に表記された国籍・地域の数は150でした（無国籍を除く）。
- ・国籍・地域別では、中国が23,386人と最も多く、以下韓国、フィリピン、ベトナム、ネパールと続いています。

1. 中国：23,386人（構成比28.1%）
2. 韓国：15,563人（構成比18.7%）
3. フィリピン：9,236人（構成比11.1%）
4. ベトナム：9,018人（構成比10.9%）
5. ネパール：6,333人（構成比7.6%）

名古屋市ホームページより

(<http://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000080856.html>)

そのため、本地域における多文化共生について学ぶ場合、中国語の学習が重要だと考えられるので、外国語科目として「中国語基礎Ⅰ」および「中国語基礎Ⅱ」を選択科目として教育課程に追加し、それぞれ3年次前期と後期に配当する。

3. 専門教育課程の科目として「多文化共生教育」および「多文化保育」を新設

1年次および2年次の教養教育課程での学修を基礎として、3年次の前期に専門教育課程の専門発展科目として、専任教員が担当する必修科目「多文化共生教育」（資料3）を追加する。この科目は、急増した「外国につながる子ども」に対する国や自治体の政策や学校の取組を知ると共に、就学時や就学前の子どもたちへの支援の重要性について学び、保育者として何をすべきかを考える科目とする。

また3年次後期に同じく専門教育課程の専門発展科目として、専任教員が主に担当し、一部を兼任教員が担当する必修科目「多文化保育」（資料4）を開設する。この科目は、日本における多文化保育の現状を把握し、「外国につながる子ども」に対する生活面・学力面の支援や保護者への支援など、保育者に必要な専門性について学ぶと共に、海外の保育などについても学ぶ科目とする。

4. 専門演習・研究科目的「子ども学研究ゼミナール」の研究分野の追加

4年次に通年に配当される専門演習・研究科目的「子ども学研究ゼミナール」において「多文化共生に係る課題の研究指導を行う」こととした。これにより学生は、多文化共生に係るテーマの「卒業研究」の指導を受けることができる。

以上のように、1年次から卒業に至るまで、学生が体系的な学びができるよう各授業科目を配置する（資料5）。

資料1

「国際子ども学校（ELCC）」とは…

近年、日本では多くの産業で外国人労働者が必要としており、私たちの地域にもたくさんの外国人が暮らしています。その中には正規の滞在資格を持たずに働いている人も少なからずいます。そのような状況の親のもとに、生まれた子どもたちは日本社会で十分に権利が認められておらず、学校にさえ通うことができない場合もあります。

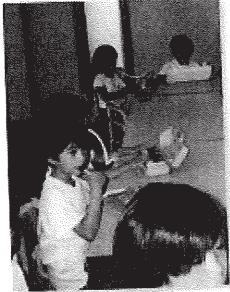
名古屋近辺にも、学齢期になっても家や公園などで毎日を過ごす在日フィリピン人の子どもたちがいます。そんな子どもたちが毎日通うことができて、友達と一緒に勉強する事のできる場を提供しようという目的のもとに、1998年に設立されたのが「国際子ども学校（ELCC）」です。

開校から10年以上経ち、子どもや親たちのニーズは変化してきましたが、ELCCが子どもたちにとって必要な居場所であることに変わりはありません。最近は、フィリピンから来た子どもたちが日本の学校にスムーズに入るために言語支援や基礎学習支援もしています。

「国際子ども学校」は
名古屋学生青年センターが主催しています。

名古屋学生青年センターとは…
イギリス国教会の流れをくむキリスト教基盤の施設で、1957年にカナダ聖公会の援助によって設立されました。年齢、性別、国籍、思想、信条を超えて多くの人々と交わり、さまざまなプログラムをとおして、ともに生きることのできる社会づくりをめざしています。

みんなが学校に 来られるように！

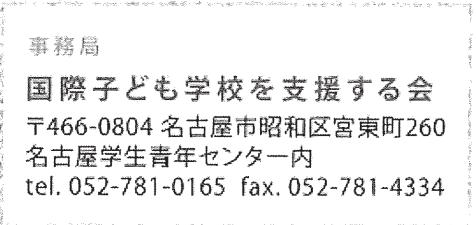


ELCCに通う子どもたちの保護者は、外国人労働者として不安定な雇用状態にあり、賃金未払いや突然の解雇という目にあうことも珍しくありません。保護者が職を失ったために、

長期欠席を余儀なくされる子ども、学校を辞めてしまう子どももいます。

私たちは、できる限り多くの子どもたちに継続して学校に来て欲しいと願っていますが、そのためには、皆様のお力添えが必要です。

事務局
国際子ども学校を支援する会
〒466-0804 名古屋市昭和区宮東町260
名古屋学生青年センター内
tel. 052-781-0165 fax. 052-781-4334



「国際子ども学校」のリーフレットより

資料2 「多文化共生」シラバス

授業科目名	多文化共生				
担当者名	松本 一子				
開講時期	前期	授業形態	講義	単位数	2単位
単位認定に要する学習時間	90時間(授業30時間、授業時間外の学習60時間)				

授業科目的概要
在留外国人が多い地域では、多文化共生の社会づくりが求められるようになった。まず、外国人増加の背景や実態を把握し、国や自治体、学校の様々な取り組みを学ぶ。特に愛知県の「あいち多文化共生推進プラン」の先進的な取り組みを知り、課題を探る。
授業科目的到達目標
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な取り組みや具体的な事例を通して、無知からの偏見をなくす。 ・文化背景の異なる地域住民と共生する生活者として、自分ができることを考える。 ・日本で生活する外国につながる子どもを育てる保育者として、何をすべきかを考える。
授業計画
<ol style="list-style-type: none"> 1. 多文化共生とは 2. 日本における外国人受け入れの歴史 3. 外国人に関する基礎知識① 多様な背景、制度・文化・宗教 4. 外国人に関する基礎知識② 在留資格と就労 5. 外国人に関する基礎知識③ 在留資格と社会保障 6. 日本の中のマイノリティ(障がい者・被差別部落民・高齢者・女性・子ども) 7. 地域社会と外国人 8. 医療・防災と外国人(やさしい日本語) 9. 難民・不法滞在 10. 外国につながる子どもの教育 11. 外国につながる子どものアイデンティティ 12. 「あいち多文化共生推進プラン」のライフサイクル 13. 愛知県の子育て支援施策 14. 地域住民・保育者としてできること 15. まとめ
授業時間外の学習(予習・復習等)
授業で提示するキーワードについて予習し、授業の配布資料について復習すること
単位認定に関わる評価方法
期末レポート50%、提出物30%、授業への参加度20%
受講生に望むこと
授業への積極的な参加・発言を望む
テキスト
自作教材
参考書・参考資料等
授業時に適宜紹介する
教員との連絡・相談方法
オフィスアワー：別途掲示する

資料3 「多文化共生教育」シラバス

授業科目名	多文化共生教育				
担当者名	松本 一子				
開講時期	前期	授業形態	講義	単位数	2単位
単位認定に要する学習時間	90時間(授業30時間、授業時間外の学習60時間)				

授業科目的概要
1990年以降、急増した外国につながる子どもに対する国や自治体の受け入れ施策や学校の取り組みを学び、子どもたちの現状や課題を把握する。就学年齢の子どもに加えて、就学前の子どもたちへの支援の重要性に気づき、実際の取り組み(ゲスト講師による活動報告も含む)を知り、今後に向けてのあり方を考える。
授業科目的到達目標
<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の子どもたちへの支援の重要性に気づく。 ・プレスクールや多文化子育てサロンの活動について、自分なりの工夫を考える。 ・多文化保育において、保育者として何をすべきかを考える。
授業計画
<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育における多文化共生とは 2. 増加する外国につながる子ども 3. 教育を受ける権利と就学義務 4. 多文化・多言語環境に育つ子どもの教育 5. 外国につながる子どもの言語習得 6. 外国につながる子どものアイデンティティのゆらぎ 7. 外国につながる子どもの進路保障(就学・不就学) 8. 日本人を含むすべての子どもを対象にした多文化共生教育 9. 外国人学校の子どもたち 10. 保護者・地域社会との連携 11. 就学前の子どもたちへの支援 12. 愛知県のプレスクールの活動 13. 愛知県の多文化子育てサロンの活動 14. 多文化保育において保育者としてできること 15. まとめ
授業時間外の学習(予習・復習等)
授業で提示するキーワードについて予習し、授業の配布資料について復習すること
単位認定に関わる評価方法
期末レポート50%、提出物30%、授業への参加度20%
受講生に望むこと
授業への積極的な参加・発言を望む
テキスト
自作教材
参考書・参考資料等
『外国人の子ども白書』明石書店、2017年 授業時に適宜紹介する
教員との連絡・相談方法
オフィスアワー：別途掲示する

資料4 「多文化保育」シラバス

授業科目名	多文化保育				
担当者名	松本 一子・武 小燕				
開講時期	後期	授業形態	講義	単位数	2単位
単位認定に要する学習時間	90時間(授業30時間、授業時間外の学習60時間)				

授業科目的概要
社会のグローバル化が進む中で「多文化共生」への取り組みが注目されている。保育や教育の現場においても多文化をめぐる多くの課題が存在する。そこで本講義では、日本国内外における多文化保育の事例（ゲスト講師による実践報告を含む）を検討しながら、その実態や課題および展望を考察する。
授業科目的到達目標
① 日本における多文化保育の現状と課題を知る ② 外国の保育を知り、視野を広げる ③ 保育者として多文化社会にどう向き合っていくかを考える
授業計画
1. 多文化保育とは何か 2. 外国につながる子どもの保育(1) 生活面の支援 3. 外国につながる子どもの保育(2) 学力面の支援 4. 外国につながる子どもの保育(3) 保護者への支援 5. 多文化保育における保育者の専門性 6. 多文化保育における保育者の役割 7. 行政の多文化共生への取り組み 8. 地域社会の多文化共生への取り組み 9. 多文化保育に携わる実践者の話(1) 散在地域 10. 多文化保育に携わる実践者の話(2) 集住地域 11. 外国の保育(1) 中国 12. 外国の保育(2) 北欧 13. 外国の保育(3) 北米 14. 今後の多文化保育の課題と展望 15. まとめ (第1回から第10回、第14回及び第15回は松本が、第11回から第13回は武が担当する)
授業時間外の学習（予習・復習等）
事前に指定した資料の予習と授業中に出した課題の復習をしてもらう。
単位認定に関わる評価方法
期末レポート50%、提出物30%、授業への参加度20%
受講生に望むこと
授業への積極的な参加・発言を望む
テキスト
自作教材 咲間まり子編『多文化保育・教育論』みらい、2014年
参考書・参考資料等
授業時に適宜紹介する
教員との連絡・相談方法
オフィスアワー：別途掲示する

資料5 多文化共生 履修モデル (★印が関連科目)

★：「多文化共生」関連科目

(新旧対照表) 設置の趣旨を記載した書類 (12, 21–23, 30–31 ページ)

新	旧
<p>1. 設置の趣旨及び必要性 (略) (6) 短期大学との違い (略) 5) 教養課程の違い (略)</p> <p>教養教育課程では、本学のキリスト教主義の建学の精神に基づく人間形成の核となる基幹科目を置き、発展的な科目として教養科目、外国語科目、ICT・研究支援科目を配置しており、32科目に及ぶ幅広い内容となっている。基幹科目では、「キリスト教概論」「キリスト教人間学」「倫理と人間」を必修科目として配置しており、<u>建学の精神に基づいた自己形成力と市民としての倫理観を身につけていく。</u></p> <p>さらに、「人びとともに生き、人びとに仕える」という本学の建学の精神およびそれを具現する「世界市民としての教養」という教養教育課程の理念を身につけるために、グローバル化する現代社会の文化多元的な状況に照らしながら多様な背景と価値観をもった人びとの共生について学ぶ「多文化共生」を本学独自科目として位置づけ、基幹科目として開設する。</p> <p>教養科目では、人文科学、社会科学、自然科学分野から選択することによって幅広い教養と科学的思考を身につけるほか、「<u>異文化理解</u>」を置いて異文化への理解を深める。</p> <p>また、現代のこのような文化状況を踏まえて、子どもと文化ならびに子どもと言葉の</p>	<p>1. 設置の趣旨及び必要性 (略) (6) 短期大学との違い (略) 5) 教養課程の違い (略)</p> <p>教養教育課程では、本学のキリスト教主義の建学の精神に基づく人間形成の核となる基幹科目を置き、発展的な科目として教養科目、外国語科目、ICT・研究支援科目を配置しており、32科目に及ぶ幅広い内容となっている。基幹科目では、「キリスト教概論」「キリスト教人間学」「倫理と人間」を必修科目として配置しており、<u>建学の精神に基づいた自己形成力と市民としての倫理観を身につけていく。</u></p> <p><追加></p> <p>教養科目では、人文科学、社会科学、自然科学分野から選択することによって幅広い教養と科学的思考を身につけるほか、「<u>異文化理解</u>」を置いて異文化への理解を深める。</p> <p><追加></p>

<p>関わりを学修する科目として、「子どもと文化」ならびに「言葉と文化」を開設する。</p> <p>(略)</p> <p>また、専門教育課程では、「現代子ども学」および「社会と子どもの教育」を中心とした専門基幹科目を置き、<u>今日の社会における子どもの教育や保育について、広い視野から学ぶ</u>。専門発展科目では、<u>保育者の社会的な役割や、求められる倫理、人間性について学ぶ</u>が、「特別支援教育 I・II」</p> <p>、「多文化共生教育」および「多文化保育」</p> <p><u>を置いて、「子どもの多様な個性」への理解と支援についての学び</u></p> <p><u>、および、地域における多文化共生保育・教育の重要性と保育者の役割についての学び</u></p> <p><u>を特に重視した。</u></p>	<p>(略)</p> <p>また、専門教育課程では、「現代子ども学」および「社会と子どもの教育」を中心とした専門基幹科目を置き、<u>今日の社会における子どもの教育や保育について、広い視野から学ぶ</u>。専門発展科目では、<u>保育者の社会的な役割や、求められる倫理、人間性について学ぶ</u>が、「特別支援教育 I・II」</p> <p><追加></p> <p><u>を置いて、「子どもの多様な個性」への理解と支援についての学び</u></p> <p><追加></p> <p><u>を特に重視した。</u></p>
<p>4．教育課程の編成の考え方及び特色</p> <p>(略)</p> <p>(2) 教育課程の編成及び科目の特色</p> <p>(略)</p> <p>1) 教養教育課程</p> <p>(略)</p> <p>① 基幹科目</p> <p>「基幹科目」は、教養を単なる知識としてではなく人格形成のプロセスと捉え、「人間とは何か」という基本的な問いを主題として人格形成の核となる人間観を学ぶための必修科目であり、「キリスト教概論」「キリスト教人間学」「倫理と人間」「多文化共生」が開設される。</p>	<p>4．教育課程の編成の考え方及び特色</p> <p>(略)</p> <p>(2) 教育課程の編成及び科目の特色</p> <p>(略)</p> <p>1) 教養教育課程</p> <p>(略)</p> <p>① 基幹科目</p> <p>「基幹科目」は、教養を単なる知識としてではなく人格形成のプロセスと捉え、「人間とは何か」という基本的な問いを主題として人格形成の核となる人間観を学ぶための必修科目であり、「キリスト教概論」「キリスト教人間学」「倫理と人間」</p> <p><追加></p> <p>が開設される。</p>

<p>(略)</p> <p>③ 外国語科目</p> <p>さらに、第二外国語にあたる語学学習として、地域社会において話者の多い「ポルトガル語基礎Ⅰ・Ⅱ」「韓国語基礎Ⅰ・Ⅱ」「中国語基礎Ⅰ・Ⅱ」</p> <p>を選択科目として開設し、異文化理解や多様な子ども文化の受容につながる授業を開発することで、地域社会に根差しつつグローバルな視座で地域交流と国際的な活動を行うことのできる世界市民の育成を行う。</p> <p>2) 専門教育課程</p> <p>(略)</p> <p>② 「専門発展科目」</p> <p>(略)</p> <p>・子どもの心身の発達と援助の知識を学修し、子ども一人一人に即して子どもとその保護者に対して適切な援助ができるよう学修する科目として、「幼児理解と教育相談」「乳児保育Ⅰ」「乳児保育Ⅱ」「特別支援教育Ⅰ」「特別支援教育Ⅱ」「子ども家庭支援論」「子ども家庭支援の心理学」「子育て支援」「子どもの保健」「子どもの健康と安全」「子どもの食と栄養」</p> <p>、そして、保育・教育における多文化共生の重要性を理解し、そのために必要な保育者の専門性について学ぶ科目として「多文化共生教育」および「多文化保育」</p> <p>が開設される。</p>	<p>(略)</p> <p>③ 外国語科目</p> <p>さらに、第二外国語にあたる語学学習として、地域社会において話者の多い「ポルトガル語基礎Ⅰ・Ⅱ」「韓国語基礎Ⅰ・Ⅱ」</p> <p><追加></p> <p>を選択科目として開設し、異文化理解や多様な子ども文化の受容につながる授業を開発することで、地域社会に根差しつつグローバルな視座で地域交流と国際的な活動を行うことのできる世界市民の育成を行う。</p> <p>2) 専門教育課程</p> <p>(略)</p> <p>② 「専門発展科目」</p> <p>(略)</p> <p>・子どもの心身の発達と援助の知識を学修し、子ども一人一人に即して子どもとその保護者に対して適切な援助ができるよう学修する科目として、「幼児理解と教育相談」「乳児保育Ⅰ」「乳児保育Ⅱ」「特別支援教育Ⅰ」「特別支援教育Ⅱ」「子ども家庭支援論」「子ども家庭支援の心理学」「子育て支援」「子どもの保健」「子どもの健康と安全」「子どもの食と栄養」</p> <p><追加></p> <p>が開設される。</p>
--	---

<p>5. 教員組織の編成の考え方及び特色</p> <p>(2) 教員組織構成</p> <p>こども学部こども学科の開設時（平成 32 年度 4 月）における専任教員の年齢構成・男女構成は下表のとおりである。専任教員 18 人の年齢は、開設年度 4 月 1 日時点の年齢を基準とした場合、30 代が 1 人、40 代が 7 人、50 代が 5 人、60 代以上が 5 人（内 65 歳以上 4 人）という構成であり、比較的バランスのとれた年齢配置となっている。また表中に記載した教員の他、専任の実習助手 1 人を配置している。</p> <p>本学の専任教員の定年は 65 歳であるが、大学設置に係る教員任用にあたり、65 歳を超える者が 4 人いる（保育学系の教授 1 人、教育学系の教授 1 人、社会学系の教授 1 人、保育学系の准教授 1 人）。「保育学」並びに「教育学」は、こども学部こども学科の教育課程において核となる科目である。担当教員には本学部学科の立ち上げと教育活動に中心的役割を果たす教員配置を意図し、定年後の雇用となるが、特に豊富な教授経験と高度な専門性を有する教授及び准教授を配置することとした。新設予定大学については、各種規程が整備されるまで、現在の短期大学の規程を準用することを平成 30 年 8 月 30 日の理事会で決定しているため、「定年規程」の第 4 条（定年後の特例）の「定年退職者を特に引続き勤務させる必要がある場合は、また定年を超えて採用する必要がある場合、学長の上申により、理事会の議を経てその任用を決定することができる」【資料 10】の定めに従い、平成 30 年 9 月 26 日及び平成 31 年 3 月 19 日開催の理事会において、「大学設置認可申請の手続きに当たり、当該教員 3 人を設置年度から配置し、当該完成年度に当たる平成 35 年度末まで雇用期間を延長する」ことを決議している。</p>	<p>5. 教員組織の編成の考え方及び特色</p> <p>(2) 教員組織構成</p> <p>こども学部こども学科の開設時（平成 32 年度 4 月）における専任教員の年齢構成・男女構成は下表のとおりである。専任教員 16 人の年齢は、着任時の年齢を基準とした場合、30 代が 1 人、40 代が 6 人、50 代が 4 人、60 代以上が 5 人（内 65 歳以上 3 人）という構成であり、比較的バランスのとれた年齢配置となっている。また表中に記載した教員の他、専任の実習助手 1 人を配置している。</p> <p>本学の専任教員の定年は 65 歳であるが、大学設置に係る教員任用にあたり、65 歳を超える者が 3 人いる（保育学系の教授 1 人、教育学系の教授 1 人、保育学系の准教授 1 人）。「保育学」並びに「教育学」は、こども学部こども学科の教育課程において核となる科目である。担当教員には本学部学科の立ち上げと教育活動に中心的役割を果たす教員配置を意図し、定年後の雇用となるが、特に豊富な教授経験と高度な専門性を有する教授及び准教授を配置することとした。新設予定大学については、各種規程が整備されるまで、現在の短期大学の規程を準用することを平成 30 年 8 月 30 日の理事会で決定しているため、「定年規程」の第 4 条（定年後の特例）の「定年退職者を特に引続き勤務させる必要がある場合は、また定年を超えて採用する必要がある場合、学長の上申により、理事会の議を経てその任用を決定することができる」【資料 10】の定めに従い、平成 30 年 9 月 26 日及び平成 31 年 3 月 19 日開催の理事会において、「大学設置認可申請の手続きに当たり、当該教員 3 人を設置年度から配置し、当該完成年度に当たる平成 35 年度末まで雇用期間を延長する」ことを決議している。</p>
--	---

こども学部こども学科の教員構成

		29歳以下	30歳	40歳	50歳	60歳	65歳以上	合計
教	男	0	0	0	3	0	0	3
授	女	0	0	0	2	1	3	6
准	男	0	1	1	0	0	0	2
教	女	0	0	4	0	0	1	5
講	男	0	0	0	0	0	0	0
師	女	0	0	2	0	0	0	2
	合計	0	1	7	5	1	4	18

※平成 32 年 4 月 1 日時点の各専任教員の満年齢により作成した。

完成年度の平成 35 年度末をもって専任教員 5 人が定年退職となる予定である。これら専任教員の補充は、以下の具体的計画に基づいて実施する。

(1) 教員人事構想委員会の設置

教員人事構想委員会を平成 32 年度の開学初年度より設置し、理事長、学長も含めた構成員として、本学の教育研究の継続性を担保するため、教員組織の維持と後任の育成を行うことを目的とする。本委員会を中心に、1) 完成年度前に定年を迎える教員の後任補充、2) 教育上重要な科目（「専門発展科目」等）の専任教員配置、の課題に対する補充計画を実行する。

(2) 完成年度以降の年度ごとの補充計画

完成年度の平成 35 年度末をもって専任教員 5 人が定年退職となる予定である。これら専任教員の補充計画は、外部からの採用と内部からの昇格によって実施する。

(略)

6. 教育方法、履修指導及び卒業要件

(4) 卒業要件

こども学部こども学科の教員構成

		29歳以下	30歳	40歳	50歳	60歳	65歳以上	合計
教	男	0	0	0	3	0	0	3
授	女	0	0	0	2	1	2	5
准	男	0	1	1	0	0	0	2
教	女	0	0	3	0	0	1	4
講	男	0	0	0	0	0	0	0
師	女	0	0	2	0	0	0	2
	合計	0	1	6	5	1	3	16

※平成 32 年 4 月 1 日時点の各専任教員の満年齢により作成した。

完成年度の平成 35 年度末をもって専任教員 4 人が定年退職となる予定である。これら専任教員の補充は、以下の具体的計画に基づいて実施する。

(1) 教員人事構想委員会の設置

教員人事構想委員会を平成 32 年度の開学初年度より設置し、理事長、学長も含めた構成員として、本学の教育研究の継続性を担保するため、教員組織の維持と後任の育成を行うことを目的とする。本委員会を中心に、1) 完成年度前に定年を迎える教員の後任補充、2) 教育上重要な科目（「専門発展科目」等）の専任教員配置、の課題に対する補充計画を実行する。

(2) 完成年度以降の年度ごとの補充計画

完成年度の平成 35 年度末をもって専任教員 4 人が定年退職となる予定である。これら専任教員の補充計画は、外部からの採用と内部からの昇格によって実施する。

(略)

6. 教育方法、履修指導及び卒業要件

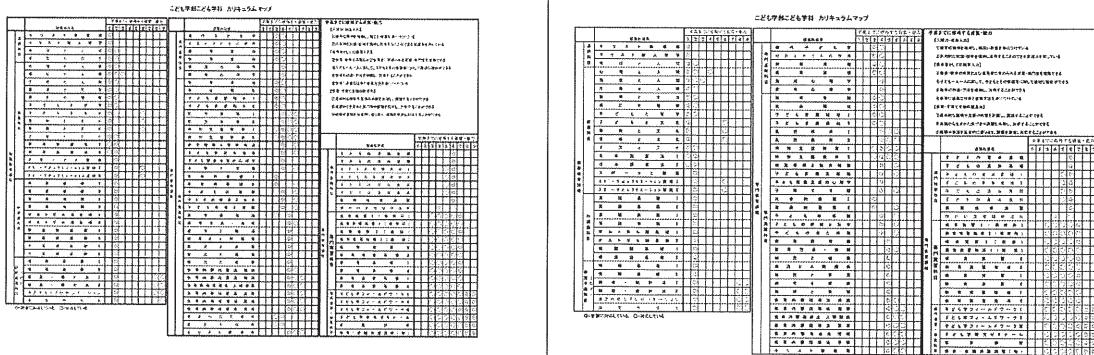
(4) 卒業要件

卒業要件単位数 教養教育課程（必修12単位・選択必修22単位・選択4単位） 専門教育課程（必修52単位・選択必修6単位・選択28単位）	卒業要件単位数 教養教育課程（必修 10 単位・選択必修 22 单位・選択 6 单位） 専門教育課程（必修 34 单位・選択必修 0 单位・選択 52 单位）
---	---

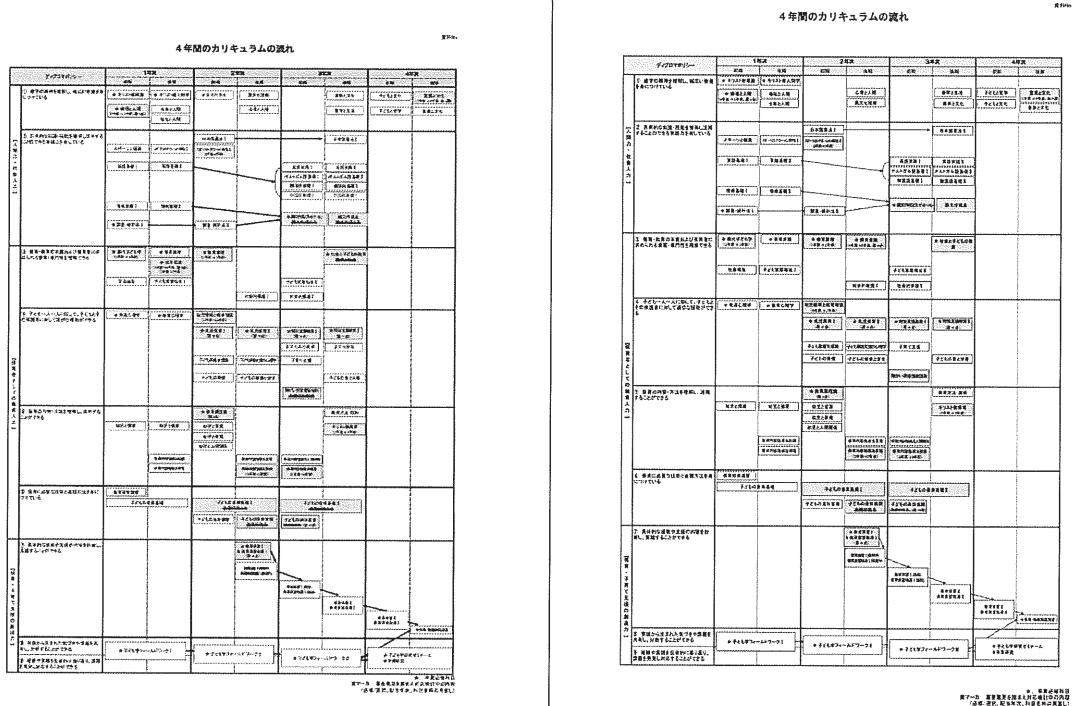
(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 資料 (別紙に資料あり)

新	旧
成長し続ける保育者へ (資料 1-1)	
<p>カリキュラム概念図 (資料 1-1)は、保育者の成長と子育て支援の関係を示す概念図です。左側には「保育者」と「子育て支援の専門家」という二つの大きな要素があり、右側には「成長する保育者」が示されています。各要素間に複数の矢印でつながり、情報の流れや相互作用が示されています。</p>	<p>カリキュラム概念図 (資料 1-1)は、保育者の成長と子育て支援の関係を示す概念図です。左側には「保育者」と「子育て支援の専門家」という二つの大きな要素があり、右側には「成長する保育者」が示されています。各要素間に複数の矢印でつながり、情報の流れや相互作用が示されています。</p>
カリキュラム概念図 (資料 2-1)	<p>カリキュラム概念図 (資料 2-1)は、保育者の成長と子育て支援の関係を示す概念図です。左側には「保育者」と「子育て支援の専門家」という二つの大きな要素があり、右側には「成長する保育者」が示されています。各要素間に複数の矢印でつながり、情報の流れや相互作用が示されています。</p>
カリキュラムツリー (資料 2-2)	<p>カリキュラムツリー (資料 2-2)は、保育者の成長と子育て支援の関係を示す概念図です。左側には「保育者」と「子育て支援の専門家」という二つの大きな要素があり、右側には「成長する保育者」が示されています。各要素間に複数の矢印でつながり、情報の流れや相互作用が示されています。</p>

カリキュラムマップ (資料 3)



4年間のカリキュラムの流れ（資料4）



履修モデル事例①（資料 11-1）

履修モデル事例②（資料 11・2）

履修モデル事例③（資料 11-3）

履修モデル事例④（資料 11-4）

時間割（資料 15-1）

曜日	月	日付	午前	午後
月	1月	1月 1日		
火	1月	1月 2日		
水	1月	1月 3日		
木	1月	1月 4日		
金	1月	1月 5日		
土	1月	1月 6日		
日	1月	1月 7日		
月	1月	1月 8日		
火	1月	1月 9日		
水	1月	1月 10日		
木	1月	1月 11日		
金	1月	1月 12日		
土	1月	1月 13日		
日	1月	1月 14日		
月	1月	1月 15日		
火	1月	1月 16日		
水	1月	1月 17日		
木	1月	1月 18日		
金	1月	1月 19日		
土	1月	1月 20日		
日	1月	1月 21日		
月	1月	1月 22日		
火	1月	1月 23日		
水	1月	1月 24日		
木	1月	1月 25日		
金	1月	1月 26日		
土	1月	1月 27日		
日	1月	1月 28日		
月	1月	1月 29日		
火	1月	1月 30日		
水	1月	1月 31日		
木	2月	2月 1日		
金	2月	2月 2日		
土	2月	2月 3日		
日	2月	2月 4日		
月	2月	2月 5日		
火	2月	2月 6日		
水	2月	2月 7日		
木	2月	2月 8日		
金	2月	2月 9日		
土	2月	2月 10日		
日	2月	2月 11日		
月	2月	2月 12日		
火	2月	2月 13日		
水	2月	2月 14日		
木	2月	2月 15日		
金	2月	2月 16日		
土	2月	2月 17日		
日	2月	2月 18日		
月	2月	2月 19日		
火	2月	2月 20日		
水	2月	2月 21日		
木	2月	2月 22日		
金	2月	2月 23日		
土	2月	2月 24日		
日	2月	2月 25日		
月	2月	2月 26日		
火	2月	2月 27日		
水	2月	2月 28日		
木	2月	2月 29日		
金	2月	2月 30日		
土	2月	2月 31日		
日	3月	3月 1日		
月	3月	3月 2日		
火	3月	3月 3日		
水	3月	3月 4日		
木	3月	3月 5日		
金	3月	3月 6日		
土	3月	3月 7日		
日	3月	3月 8日		
月	3月	3月 9日		
火	3月	3月 10日		
水	3月	3月 11日		
木	3月	3月 12日		
金	3月	3月 13日		
土	3月	3月 14日		
日	3月	3月 15日		
月	3月	3月 16日		
火	3月	3月 17日		
水	3月	3月 18日		
木	3月	3月 19日		
金	3月	3月 20日		
土	3月	3月 21日		
日	3月	3月 22日		
月	3月	3月 23日		
火	3月	3月 24日		
水	3月	3月 25日		
木	3月	3月 26日		
金	3月	3月 27日		
土	3月	3月 28日		
日	3月	3月 29日		
月	3月	3月 30日		
火	3月	3月 31日		
水	4月	4月 1日		
木	4月	4月 2日		
金	4月	4月 3日		
土	4月	4月 4日		
日	4月	4月 5日		
月	4月	4月 6日		
火	4月	4月 7日		
水	4月	4月 8日		
木	4月	4月 9日		
金	4月	4月 10日		
土	4月	4月 11日		
日	4月	4月 12日		
月	4月	4月 13日		
火	4月	4月 14日		
水	4月	4月 15日		
木	4月	4月 16日		
金	4月	4月 17日		
土	4月	4月 18日		
日	4月	4月 19日		
月	4月	4月 20日		
火	4月	4月 21日		
水	4月	4月 22日		
木	4月	4月 23日		
金	4月	4月 24日		
土	4月	4月 25日		
日	4月	4月 26日		
月	4月	4月 27日		
火	4月	4月 28日		
水	4月	4月 29日		
木	4月	4月 30日		
金	4月	4月 31日		
土	5月	5月 1日		
日	5月	5月 2日		
月	5月	5月 3日		
火	5月	5月 4日		
水	5月	5月 5日		
木	5月	5月 6日		
金	5月	5月 7日		
土	5月	5月 8日		
日	5月	5月 9日		
月	5月	5月 10日		
火	5月	5月 11日		
水	5月	5月 12日		
木	5月	5月 13日		
金	5月	5月 14日		
土	5月	5月 15日		
日	5月	5月 16日		
月	5月	5月 17日		
火	5月	5月 18日		
水	5月	5月 19日		
木	5月	5月 20日		
金	5月	5月 21日		
土	5月	5月 22日		
日	5月	5月 23日		
月	5月	5月 24日		
火	5月	5月 25日		
水	5月	5月 26日		
木	5月	5月 27日		
金	5月	5月 28日		
土	5月	5月 29日		
日	5月	5月 30日		
月	5月	5月 31日		
火	6月	6月 1日		
水	6月	6月 2日		
木	6月	6月 3日		
金	6月	6月 4日		
土	6月	6月 5日		
日	6月	6月 6日		
月	6月	6月 7日		
火	6月	6月 8日		
水	6月	6月 9日		
木	6月	6月 10日		
金	6月	6月 11日		
土	6月	6月 12日		
日	6月	6月 13日		
月	6月	6月 14日		
火	6月	6月 15日		
水	6月	6月 16日		
木	6月	6月 17日		
金	6月	6月 18日		
土	6月	6月 19日		
日	6月	6月 20日		
月	6月	6月 21日		
火	6月	6月 22日		
水	6月	6月 23日		
木	6月	6月 24日		
金	6月	6月 25日		
土	6月	6月 26日		
日	6月	6月 27日		
月	6月	6月 28日		
火	6月	6月 29日		
水	6月	6月 30日		
木	6月	6月 31日		
金	7月	7月 1日		
土	7月	7月 2日		
日	7月	7月 3日		
月	7月	7月 4日		
火	7月	7月 5日		
水	7月	7月 6日		
木	7月	7月 7日		
金	7月	7月 8日		
土	7月	7月 9日		
日	7月	7月 10日		
月	7月	7月 11日		
火	7月	7月 12日		
水	7月	7月 13日		
木	7月	7月 14日		
金	7月	7月 15日		
土	7月	7月 16日		
日	7月	7月 17日		
月	7月	7月 18日		
火	7月	7月 19日		
水	7月	7月 20日		
木	7月	7月 21日		
金	7月	7月 22日		
土	7月	7月 23日		
日	7月	7月 24日		
月	7月	7月 25日		
火	7月	7月 26日		
水	7月	7月 27日		
木	7月	7月 28日		
金	7月	7月 29日		
土	7月	7月 30日		
日	7月	7月 31日		
月	8月	8月 1日		
火	8月	8月 2日		
水	8月	8月 3日		
木	8月	8月 4日		
金	8月	8月 5日		
土	8月	8月 6日		
日	8月	8月 7日		
月	8月	8月 8日		
火	8月	8月 9日		
水	8月	8月 10日		
木	8月	8月 11日		
金	8月	8月 12日		
土	8月	8月 13日		
日	8月	8月 14日		
月	8月	8月 15日		
火	8月	8月 16日		
水	8月	8月 17日		
木	8月	8月 18日		
金	8月	8月 19日		
土	8月	8月 20日		
日	8月	8月 21日		
月	8月	8月 22日		
火	8月	8月 23日		
水	8月	8月 24日		
木	8月	8月 25日		
金	8月	8月 26日		
土	8月	8月 27日		
日	8月	8月 28日		
月	8月	8月 29日		
火	8月	8月 30日		
水	8月	8月 31日		
木	9月	9月 1日		
金	9月	9月 2日		
土	9月	9月 3日		
日	9月	9月 4日		
月	9月	9月 5日		
火	9月	9月 6日		
水	9月	9月 7日		
木	9月	9月 8日		
金	9月	9月 9日		
土	9月	9月 10日		
日	9月	9月 11日		
月	9月	9月 12日		
火	9月	9月 13日		
水	9月	9月 14日		
木	9月	9月 15日		
金	9月	9月 16日		
土	9月	9月 17日		
日	9月	9月 18日		
月	9月	9月 19日		
火	9月	9月 20日		
水	9月	9月 21日		
木	9月	9月 22日		
金	9月	9月 23日		
土	9月	9月 24日		
日	9月	9月 25日		
月	9月	9月 26日		
火	9月	9月 27日		
水	9月	9月 28日		
木	9月	9月 29日		
金	9月	9月 30日		
土	9月	9月 31日		
日	10月	10月 1日		
月	10月	10月 2日		
火	10月	10月 3日		
水	10月	10月 4日		
木	10月	10月 5日		
金	10月	10月 6日		
土	10月	10月 7日		
日	10月	10月 8日		
月	10月	10月 9日		
火	10月	10月 10日		
水	10月	10月 11日		
木	10月	10月 12日		
金	10月	10月 13日		
土	10月	10月 14日		
日	10月	10月 15日		
月	10月	10月 16日		
火	10月	10月 17日		
水	10月	10月 18日		
木	10月	10月 19日		
金	10月	10月 20日		
土	10月	10月 21日		
日	10月	10月 22日		
月	10月	10月 23日		
火	10月			

時間割（資料 15-3）

曜日	月	火	水	木	金	土	日
1	1						
2	2						
3	3						
4	4						
5	5						
6	6						
7	7						
8	8						
9	9						
10	10						
11	11						
12	12						
13	13						
14	14						
15	15						
16	16						
17	17						
18	18						
19	19						
20	20						
21	21						
22	22						
23	23						
24	24						
25	25						
26	26						
27	27						
28	28						
29	29						
30	30						
31	31						

曜日	月	火	水	木	金	土	日
1	1						
2	2						
3	3						
4	4						
5	5						
6	6						
7	7						
8	8						
9	9						
10	10						
11	11						
12	12						
13	13						
14	14						
15	15						
16	16						
17	17						
18	18						
19	19						
20	20						
21	21						
22	22						
23	23						
24	24						
25	25						
26	26						
27	27						
28	28						
29	29						
30	30						
31	31						

時間割（資料 15-4）

曜日	月	火	水	木	金	土	日
1	1						
2	2						
3	3						
4	4						
5	5						
6	6						
7	7						
8	8						
9	9						
10	10						
11	11						
12	12						
13	13						
14	14						
15	15						
16	16						
17	17						
18	18						
19	19						
20	20						
21	21						
22	22						
23	23						
24	24						
25	25						
26	26						
27	27						
28	28						
29	29						
30	30						
31	31						

曜日	月	火	水	木	金	土	日
1	1						
2	2						
3	3						
4	4						
5	5						
6	6						
7	7						
8	8						
9	9						
10	10						
11	11						
12	12						
13	13						
14	14						
15	15						
16	16						
17	17						
18	18						
19	19						
20	20						
21	21						
22	22						
23	23						
24	24						
25	25						
26	26						
27	27						
28	28						
29	29						
30	30						
31	31						

時間割（資料 15-5）

曜日	月	日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
月	1月	1月1日																														
火	1月2日																															
水	1月3日																															
木	1月4日																															
金	1月5日																															
土	1月6日																															
日	1月7日																															
月	1月8日																															
火	1月9日																															
水	1月10日																															
木	1月11日																															
金	1月12日																															
土	1月13日																															
日	1月14日																															
月	1月15日																															
火	1月16日																															
水	1月17日																															
木	1月18日																															
金	1月19日																															
土	1月20日																															
日	1月21日																															
月	1月22日																															
火	1月23日																															
水	1月24日																															
木	1月25日																															
金	1月26日																															
土	1月27日																															
日	1月28日																															
月	1月29日																															
火	1月30日																															
水	1月31日																															

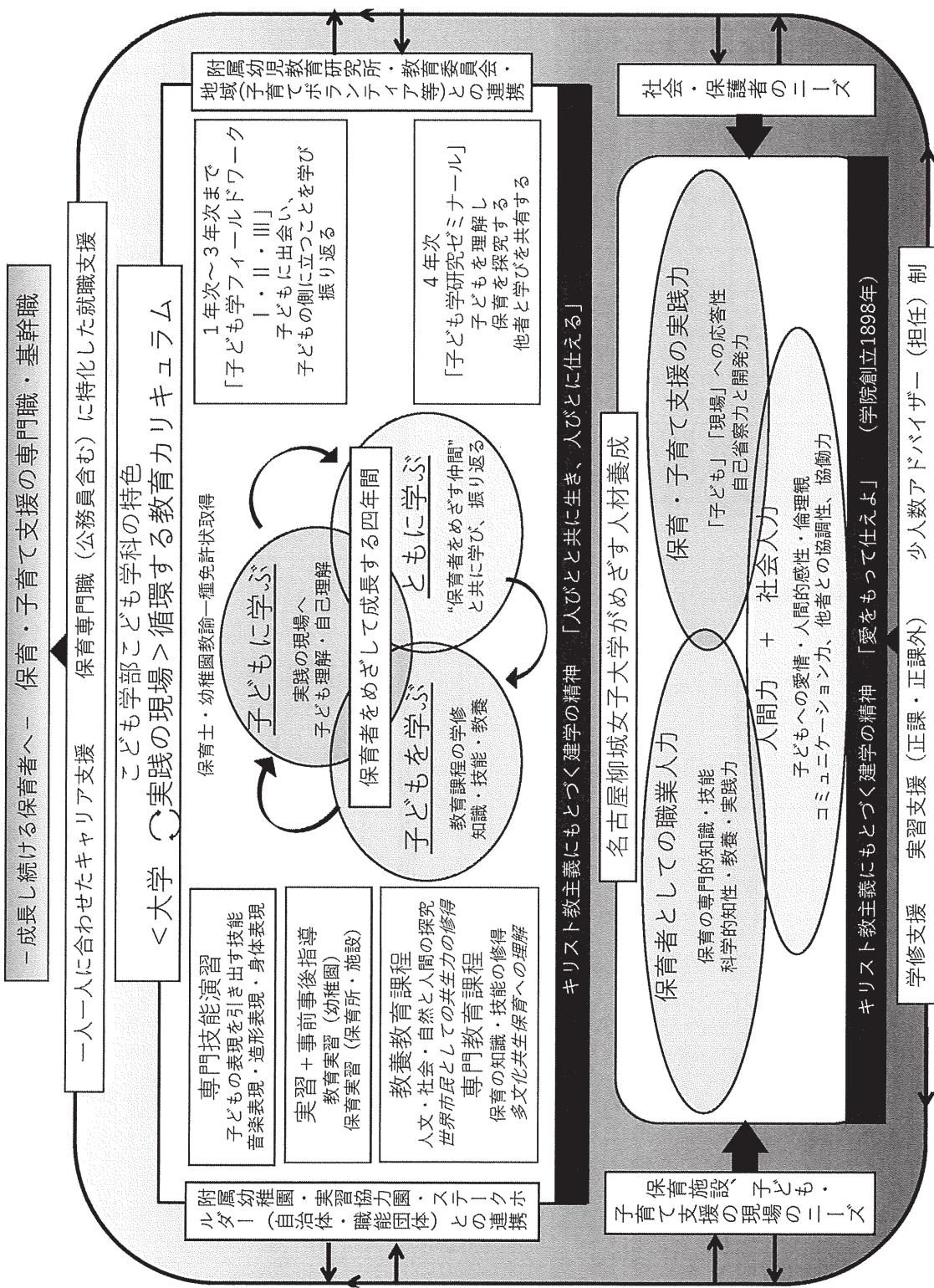
曜日	月	日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
月	1月	1月1日																														
火	1月2日																															
水	1月3日																															
木	1月4日																															
金	1月5日																															
土	1月6日																															
日	1月7日																															
月	1月8日																															
火	1月9日																															
水	1月10日																															
木	1月11日																															
金	1月12日																															
土	1月13日																															
日	1月14日																															
月	1月15日																															
火	1月16日																															
水	1月17日																															
木	1月18日																															
金	1月19日																															
土	1月20日																															
日	1月21日																															
月	1月22日																															
火	1月23日																															
水	1月24日																															
木	1月25日																															
金	1月26日																															
土	1月27日																															
日	1月28日																															
月	1月29日																															
火	1月30日																															
水	1月31日																															

授業科目の概要

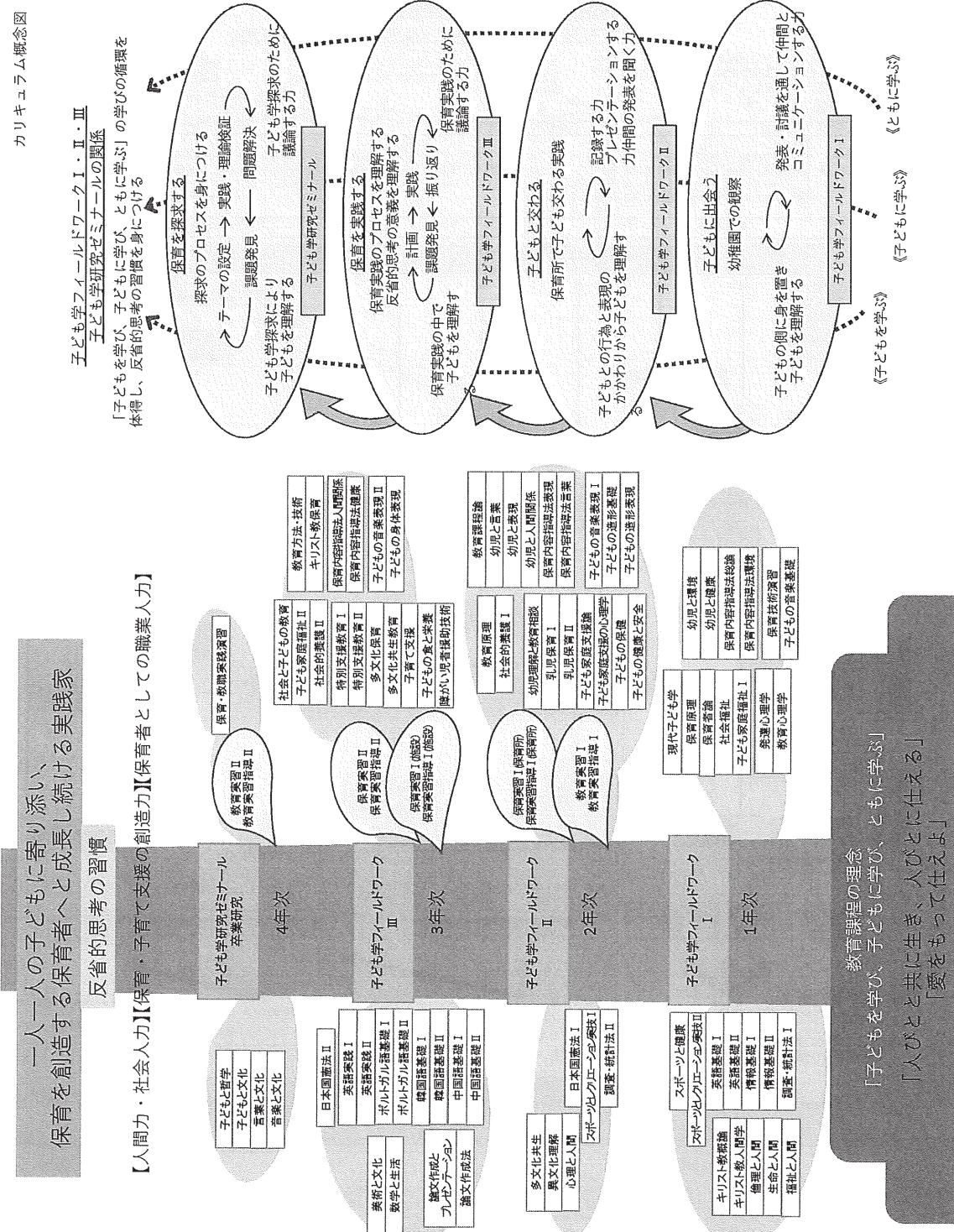
新	旧
卒業研究 (① 松本 一子) 多文化共生に係る課題の研究指導を行う。	卒業研究 <追加>

別紙資料

成長し続ける保育者へ（資料 1-1）

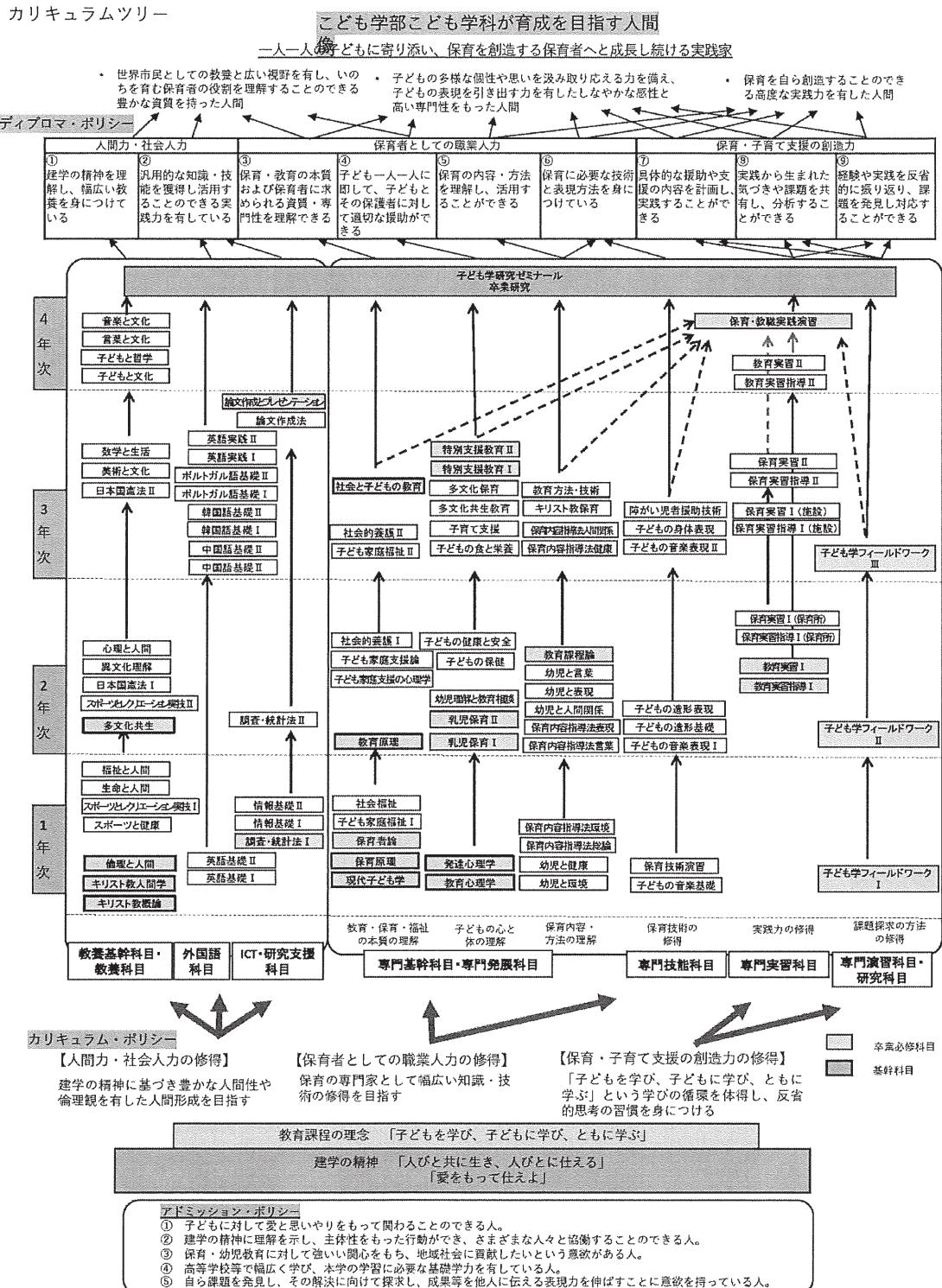


カリキュラム概念図（資料 2-1）



カリキュラムツリー (資料 2-2)

カリキュラムツリー



カリキュラムマップ（資料3）

◎密接に支えているO対応システム

4年間のカリキュラムの流れ (資料4)

資料No.

4年間のカリキュラムの流れ

ディプロマポリシー	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
「人間力・社会人材」	① 廉潔の精神を理解し、程広い教養を身につけている	★キリスト教経路 水・命運と人間 (中庸・人間の道)	★キリスト教人間学 生命と人間 福音と人間	★多文化共生 異文化理解 心理と人間			美術と文化 哲学と生活	子どもと文化 言葉と文化 (1年勤・4年教、5→6回)
	⑤ 洋用的な知識・技能を復得し活用することのできる実践力を有している	スポーツと健康 英語基礎Ⅰ 情報基礎Ⅰ ★調査・統計法Ⅰ	日本国憲法Ⅰ 基礎英語Ⅰ 基礎情報Ⅰ 調査・統計法Ⅱ		日本国憲法Ⅱ	英語実践Ⅰ ボルトガル語基礎Ⅰ 韓国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅰ	英語実践Ⅱ ボルトガル語基礎Ⅱ 韓国語基礎Ⅱ 中国語基礎Ⅱ	
	③ 保育・教育の本質および保育者に求められる資質・専門性を理解できる	★保育子ども学 (年勤2年教) 社会福祉	★保育原理 (年勤2年教) 子ども家庭福祉Ⅰ	★教育原理 (年勤2年教)		★社会と子どもの教育 指導と社会 子ども家庭福祉Ⅱ 社会的実践Ⅰ 社会的実践Ⅱ		
	④ 子ども一人一人に対して、子どもとの保護者に対して適切な援助ができる	★児童心理学 幼児と保健	★教育心理学 幼児と保健 幼児と营养 幼児と問題解決 教育内容指導法検査 教育内容指導法検査	幼児理解と教育相談 (年勤2年教) ★乳児保育Ⅰ (2→6) 子ども家庭福祉Ⅱ 子どもの保健 子どもの保健と安全	★乳児保育Ⅱ (2→6) 子ども家庭福祉の実習 子どもの保健 子どもの保健と安全	★児童保育Ⅰ (2→6) 多文化共生教育 子育て支援 子どもの食と栄養 預かり保育活動技術 会員登録登録	★児童保育Ⅱ (2→6) 多文化共生教育 子育て支援 子どもの食と栄養	
	⑥ 保育の内容・方法を理解し、活用することができる			★教育理論 (2→6)		教育方法・技術 キリスト教保育 (1年勤→3年教)		
	⑦ 保育に必要な技術と表現方法を身につけている	保育技術演習 子どもの音楽基礎		子どもの音楽表現Ⅰ 基礎音楽Ⅰ 子どもの造形基礎 子どもの造形表現 基礎音楽Ⅱ	子どもの音楽表現Ⅱ 基礎音楽Ⅱ 子どもの身体表現 基礎音楽Ⅲ(後2時)			
	⑧ 具体的な援助や支援の内容を計画し、実践することができる			★教育実習Ⅰ ★教育実習課題Ⅰ (2→6) 保育実習Ⅰ(前2時) 保育実習Ⅱ(後2時)	★教育実習Ⅱ(後2時) 保育実習課題Ⅱ 保育実習Ⅲ(後2時)	教育実習Ⅱ 教育実習課題Ⅱ 教育実習Ⅲ 教育実習課題Ⅲ	教育実習Ⅲ 教育実習課題Ⅲ ★各科実習実習実習	
	⑨ 実践から生まれた気づきや課題を共有し、分析することができる	★子ども学フィールドワークⅠ	★子ども学フィールドワークⅡ	★子ども学フィールドワークⅢ				
	⑩ 経験や実践を反省的に振り返り、課題を発見し対応することができる					★子ども学研究ゼミナール ★卒業研究		

★: 平素必修科目
▲: 調査意見を踏まえ対応候討中の内容
(必修/選択、配当年次、科目名等の見直し)

履修モデル事例①（資料 11-1）

取得できる学位及び資格：学士（こじしき）+幼稚園教諭一種免許証+保育士
事例①
同じ学部に二つも学科履修モデル

履修モデル事例②（資料 11-2）

こども学部にども学科 履修モデル 事例②

取得できる学位及び資格： 学士（こども学）+幼稚園教諭一種免許状

科目名 番号 科目	選択等 卒業必修 8単位	1年次必修 カリキュラム概要(2) 基礎と人間(2)	1年次必修 カリキュラム概要(2) 人間・社会(2)	2年次必修		3年次必修		3年次必修		4年次必修		4年次必修		
				多文化共生(2)	異文化理解(2)	日本国憲法(2)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅱ(1)	日本国憲法(2)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅱ(1)	日本国憲法(2)	英語基礎Ⅰ(1)	
教養教育課程 外國語専門科目	18単位以上 選択必修	スポーツと健康(1) 英語基礎Ⅰ(1)	スポートと健康(1) 英語基礎Ⅰ(1)	相社會と人間(2) 英語基礎Ⅱ(1)	相社會と人間(2) 英語基礎Ⅱ(1)	日本国憲法(2)								
専門必修科目 日本文化	4単位以上 選択必修	情報基礎Ⅰ(2) 基礎心理学Ⅰ(2)	情報基礎Ⅰ(2) 基礎心理学Ⅰ(2)	情報基礎Ⅱ(2) 基礎心理学Ⅱ(2)	情報基礎Ⅱ(2) 基礎心理学Ⅱ(2)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅱ(1)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅱ(1)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅱ(1)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅱ(1)	
専門必修科目 英語	4単位 卒業必修	現代子ども生(2) 基礎心理学Ⅱ(2)	現代子ども生(2) 基礎心理学Ⅱ(2)	教育原理Ⅱ(2) 教育心理學(2)	教育原理Ⅱ(2) 教育心理學(2)	社会と子どもの発達(2)								
専門必修科目 保健	4単位 卒業必修	保健の実践(2) 社会福祉(2) 子どもの心と行動 の発達と指導法 保健内容と指導法 初回上場第(1)	保健の実践(2) 社会福祉(2) 子どもの心と行動 の発達と指導法 保健内容と指導法 初回上場第(1)	保健の実践(2) 社会福祉(2) 子どもの心と行動 の発達と指導法 保健内容と指導法 初回上場第(1)	保健の実践(2) 社会福祉(2) 子どもの心と行動 の発達と指導法 保健内容と指導法 初回上場第(1)	社会的問題Ⅰ(2) 幼児期の保健と教養相談(2) 子どもの保健(2) 幼児と健康(1) 保健内容と指導法(1) 保健内容と指導法(1)								
専門必修科目 教養	4単位 卒業必修	子どもの表現 表現技術研究(2)	子どもの表現 表現技術研究(2)	子どもの表現基礎Ⅰ(2)通 子どもの表現基礎Ⅰ(2)通	子どもの表現基礎Ⅰ(2)通 子どもの表現基礎Ⅰ(2)通	子どもの表現基礎Ⅰ(1) 子どもの表現基礎Ⅰ(1)								
専門必修科目 英語	2単位 卒業必修	英語会話 英語英習	英語会話 英語英習	英語会話Ⅰ(2) 英語会話Ⅰ(2)	英語会話Ⅰ(2) 英語会話Ⅰ(2)	英語会話Ⅲ(2) 英語会話Ⅲ(2)								
必修 選択	10 4	12 6	8 7	8 5	8 5	6 3	6 4	10 4	0 3	0 4	10 3	0 4	10 2	
合計(161単位)	19	25	23	18	12	24	7	12	140	41	140	41	140	

履修モデル事例③（資料 11-3）

取得できる学位及び資格： 学士(二年も学)+保育士

履修モデル事例④（資料 11-4）

こども学部こども学科 履修モデル 事例④

科目区分		要件事	1年次初期	1年次後期	2年次初期	2年次後期	3年次初期	3年次後期	4年次初期	4年次後期	5年次初期	5年次後期
教養科目	外語必修 8単位	主に日本語会話(2) 英語入門(2)	主に日本人類型(2)	多文化共生(2)	日本語会話(2) 心理と人間(2) 異文化と理解(2)	日本語会話(2) 心理と人間(2) 異文化と理解(2)	日本語会話(1)	日本語会話(1)	子どもと生活(2) 子どもと文化(2)	子どもと生活(2) 子どもと文化(2)	23	8
教養教育選択科目	10単位以上 選択必修	スポーツ・生涯(1)	福祉と人間(2) 生命と人間(2)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅰ(1)	英語基礎Ⅰ(1)	4	(3 3 単位以上)
専門基礎科目	4単位以上 選択必修	情報基礎 1 (2)	情報基礎 1 (2)	■生・社会性(2)	■生・社会性(2)	■生・社会性(2)	■生・社会性(2)	■生・社会性(2)	■生・社会性(2)	■生・社会性(2)	8	
専門基礎科目	6単位以上 選択必修	社会心理学(2) 社会心理学(2)	社会心理学(2)	社会心理学(2)	社会心理学(2)	社会心理学(2)	社会心理学(2)	社会心理学(2)	社会心理学(2)	社会心理学(2)	12	
専門基礎科目	5単位以上 選択必修	教育心理学(2)	教育心理学(2)	教育心理学(2)	教育心理学(2)	教育心理学(2)	教育心理学(2)	教育心理学(2)	教育心理学(2)	教育心理学(2)	51	
専門基礎科目	5単位以上 選択必修	社会心理学の基礎 社会心理学の基礎(2)	社会心理学の基礎(2)	社会心理学の基礎(2)	社会心理学の基礎(2)	社会心理学の基礎(2)	社会心理学の基礎(2)	社会心理学の基礎(2)	社会心理学の基礎(2)	社会心理学の基礎(2)	50	
専門基礎科目	5単位以上 選択必修	子どもの心像 子どもの心像(2)	子どもの心像 子どもの心像(2)	子どもの心像 子どもの心像(2)	子どもの心像 子どもの心像(2)	子どもの心像 子どもの心像(2)	子どもの心像 子どもの心像(2)	子どもの心像 子どもの心像(2)	子どもの心像 子どもの心像(2)	子どもの心像 子どもの心像(2)	2	
専門基礎科目	5単位以上 選択必修	保育内容と指導法 保育内容と指導法(1)	保育内容と指導法 保育内容と指導法(1)	保育内容と指導法(1)	保育内容と指導法(1)	保育内容と指導法(1)	保育内容と指導法(1)	保育内容と指導法(1)	保育内容と指導法(1)	保育内容と指導法(1)	3	
専門基礎科目	5単位以上 選択必修	多文化共生 多文化共生(2)	多文化共生 多文化共生(2)	多文化共生 多文化共生(2)	多文化共生 多文化共生(2)	多文化共生 多文化共生(2)	多文化共生 多文化共生(2)	多文化共生 多文化共生(2)	多文化共生 多文化共生(2)	多文化共生 多文化共生(2)	22	
専門基礎科目	5単位以上 選択必修	子どもの表現 絵画技術	子どもの表現 絵画技術	子どもの表現 絵画技術	子どもの表現 絵画技術	子どもの表現 絵画技術	子どもの表現 絵画技術	子どもの表現 絵画技術	子どもの表現 絵画技術	子どもの表現 絵画技術	64	
専門基礎科目	5単位以上 選択必修	絵画実習 絵画実習	絵画実習 絵画実習(2)	絵画実習 絵画実習(2)	絵画実習 絵画実習(2)	絵画実習 絵画実習(2)	絵画実習 絵画実習(2)	絵画実習 絵画実習(2)	絵画実習 絵画実習(2)	絵画実習 絵画実習(2)	69	
専門基礎科目	5単位以上 選択必修	音楽必修 音楽必修(2)	音楽必修 音楽必修(2)	音楽必修 音楽必修(2)	音楽必修 音楽必修(2)	音楽必修 音楽必修(2)	音楽必修 音楽必修(2)	音楽必修 音楽必修(2)	音楽必修 音楽必修(2)	音楽必修 音楽必修(2)	133	
合計(16単位)		17	22	20	20	13	13	4	4	14	133	

時間割 前期（資料 15-1）

月		曜日	学年	クラス	授業内容	時間	担当教員	時間割表	担当教員	時間	担当教員	時間割表	担当教員
1年次	A	火	英語心算	9:00-10:30	片山由子	135校正	キリスト教概論	10:45-12:10	黒崎伸二	135校正	子どもの音楽表現(発)	13:15-14:30	長井
B	体育保健	菅原久美子	多文化共生	1351/232校正	子どもの身体表現	4:21校正	新田さと子	531/532校正	新木一子	531校正	初児社会開拓	531校正	猪俣信子
2年次	A	特別支援教育1	子どもの身体表現	4:21校正	子どもの身体表現	新田さと子	6:11校正	外語英会話1	猪俣信子	531校正	英語英会話1	6:11校正	高橋ゆづ子
B	子どもの身体表現	好田さと子	体操	6:11校正	特別支援教育1	猪俣はるみ	4:21校正	新木一子	531校正	新木一子	英語英会話1	6:11校正	高橋ゆづ子
3年次	A	子どもの身体表現	新木一子	子ども心理学	行田麻奈	631校正							
B	子どもの身体表現	好田さと子	体操	6:11校正	特別支援教育1	猪俣はるみ	4:21校正	新木一子	531校正	新木一子	英語英会話1	6:11校正	高橋ゆづ子
4年次	A	子どもの身体表現	新木一子	子ども心理学	行田麻奈	631校正							
B	子どもの身体表現	好田さと子	体操	6:11校正	特別支援教育1	猪俣はるみ	4:21校正	新木一子	531校正	新木一子	英語英会話1	6:11校正	高橋ゆづ子
火	A	子どもの身体表現	新木一子	子どもの身体表現	行田麻奈	631校正	新木一子	531校正	新木一子	531校正	新木一子	英語英会話1	6:11校正
B	子どもの身体表現	好田さと子	体操	6:11校正	特別支援教育1	猪俣はるみ	4:21校正	新木一子	531校正	新木一子	英語英会話1	6:11校正	高橋ゆづ子
1年次	A	子どもの身体表現	新木一子	子どもの身体表現	行田麻奈	631校正	新木一子	531校正	新木一子	531校正	新木一子	英語英会話1	6:11校正
B	子どもの身体表現	好田さと子	体操	6:11校正	特別支援教育1	猪俣はるみ	4:21校正	新木一子	531校正	新木一子	英語英会話1	6:11校正	高橋ゆづ子
2年次	A	子どもの身体表現	新木一子	内山・大津編	151校正	143校正	ビノノリ	211校正	子ども多文化	151校正	内山・大津編	143校正	日本語述法1
B	子どもの身体表現	好田さと子	体操	6:11校正	子育て支援	4:21校正	新木一子	子ども多文化	151校正	内山・大津編	143校正	日本語述法1	6:11校正
3年次	A	子どもの身体表現	新木一子	内山・大津編	151校正	143校正	ビノノリ	211校正	子ども多文化	151校正	内山・大津編	143校正	日本語述法1
B	子どもの身体表現	好田さと子	体操	6:11校正	子育て支援	4:21校正	新木一子	子ども多文化	151校正	内山・大津編	143校正	日本語述法1	6:11校正
4年次	A	子どもの身体表現	新木一子	内山・大津編	151校正	143校正	ビノノリ	211校正	子ども多文化	151校正	内山・大津編	143校正	日本語述法1
B	子どもの身体表現	好田さと子	体操	6:11校正	子育て支援	4:21校正	新木一子	子ども多文化	151校正	内山・大津編	143校正	日本語述法1	6:11校正

時間割 前期（資料 15-2）

曜日	学年	クラス	1授		2授		3授		4授		5授	
			9:00-10:20	10:40-11:20	11:30-12:10	休憩	12:40-13:20	13:30-14:10	14:30-15:10	休憩	15:30-16:10	16:30-17:10
1年次	A	幼児基礎	13:30-14:10	休憩	14:30-15:10	休憩	15:30-16:10	休憩	16:30-17:10	休憩	17:30-18:00	休憩
		情勢基礎 I	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	幼児基礎	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉
2年次	A	幼児社会	13:30-14:10	休憩	14:30-15:10	休憩	15:30-16:10	休憩	16:30-17:10	休憩	17:30-18:00	休憩
		子どもの達成基準	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉
水	A	子育て支援	14:30-15:10	休憩	15:30-16:10	休憩	16:30-17:10	休憩	17:30-18:00	休憩	18:00-18:30	休憩
		附属田・坂	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉
木	A	4年次	14:30-15:10	休憩	15:30-16:10	休憩	16:30-17:10	休憩	17:30-18:00	休憩	18:00-18:30	休憩
		スクーツビ連版	小野坂	14:30-15:10	休憩	15:30-16:10	休憩	16:30-17:10	休憩	17:30-18:00	休憩	18:00-18:30
木	A	1年次	13:30-14:10	休憩	14:30-15:10	休憩	15:30-16:10	休憩	16:30-17:10	休憩	17:30-18:00	休憩
		子ども学部スケールドワー クⅡ(通)	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉
木	A	2年次	14:30-15:10	休憩	15:30-16:10	休憩	16:30-17:10	休憩	17:30-18:00	休憩	18:00-18:30	休憩
		子ども学部スケールドワー クⅢ(通)	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉
木	A	3年次	14:30-15:10	休憩	15:30-16:10	休憩	16:30-17:10	休憩	17:30-18:00	休憩	18:00-18:30	休憩
		子ども学部スケールドワー クⅣ(通)	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	子供手・7 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉	音頭・谷口 43枚葉

時間割 前期（資料 15-3）

こども学部こども学科 時間割表 前期										
曜日	学年	クラス	英語基礎Ⅰ 9:00~10:30 高橋砂子	保育技術実習 10:45~12:10 保戸裕子	保育技術実習 12:45~13:30 高橋砂子	保育技術実習Ⅰ 13:45~15:15 保戸裕子	保育技術実習Ⅱ 15:30~17:00 内山・辰浦 ビアズ	保育技術実習Ⅲ 17:15~18:45 子ごとの成長観Ⅰ 内山・辰浦 ビアズ	社会福祉 13:00~14:40 黒谷中華志	社会福祉 14:50~16:20 長谷中華志
1年次	A									
	B	保育技術実習	保戸裕子	高橋砂子	531教室	521教室	531教室	521教室	531教室	521教室
2年次	A	園芸栽培法Ⅰ 園芸栽培法Ⅱ	高橋真二 高橋真二	松原理樹	133教室	133教室	133教室	133教室	133教室	133教室
	B									
全	A									
	B	子ごとの成長観Ⅱ 社会的問題Ⅱ	内山・辰浦 ビアズ	内山・辰浦 ビアズ	151教室 143教室	151教室 143教室	151教室 143教室	151教室 143教室	151教室 143教室	151教室 143教室
3年次	A									
	B	成績実習	成績実習	成績実習	522教室	522教室	522教室	522教室	522教室	522教室
4年次	A									
	B									

時間割 後期 (資料 15-4)

二ども学部こども学科 時間割表 後期									
曜日	年年	クラス	9:00~10:20	10:25~11:40	11:55~12:10	休憩 内容指導法 対策	休憩	13:15~14:20	14:25~15:40
月	1年次	A	保育内容指導法 対策 貴田・内山・林	521校室	保育内容指導法 対策 上田宏丈	521校室	子どもの音楽表現(通)	151校室 152校室 153校室 ピア室	151校室 152校室 153校室 ピア室
	B	保育内容指導法 対策 岩木一	521校室				子どもの音楽表現(通)	151校室 152校室 153校室 ピア室	
火	2年次	A	保育内容指導法 対策 貴田・内山・林	休憩室 151校室 英裕加古里	保育内容指導法 対策 貴田・内山・林	休憩室 151校室 英裕加古里	保育内容指導法 対策 上田宏丈	521校室	
	B	子どもの食と栄養 特別支援教育Ⅱ	531校室						
水	3年次	A	特別支援教育Ⅱ 鈴原はるか	531校室	子どもの食と栄養 加藤志都	531校室	英語実習Ⅰ(保育 所)	133校室	
	B				子どもの食と栄養 加藤志都	531校室	英語実習Ⅱ	531校室	
木	4年次	A					英語実習Ⅲ	531校室	
	B	子どもの学び方と学習 ワークⅠ(通)	521校室 522校室 523校室 153校室	子どもの学び方と学習 ワークⅠ(通)	521校室 522校室 523校室 153校室	英語実習Ⅳ	鶴野沙子	531校室	
金	1年次	A	子供の言葉表現Ⅰ(通) 内山・林	休憩室 151校室 152校室 153校室	子供の言葉表現Ⅰ(通) 内山・林	休憩室 151校室 152校室 153校室	社会的資質Ⅰ	鶴野沙子	531校室
	B	子供の言葉表現Ⅰ(通) 内山・林	休憩室 151校室 152校室 153校室					鶴野沙子	531校室
土	2年次	A	可児保健Ⅰ 地域医子	631校室	子供の言葉表現Ⅰ(通) 内山・林	151校室 152校室 153校室	社会的資質Ⅰ	鶴野沙子	521校室
	B	子供の言葉表現Ⅰ(通) 内山・林	631校室	子供の言葉表現Ⅰ(通) 内山・林	151校室 152校室 153校室				
日	3年次	A	子供の言葉表現Ⅱ(通) 田中由	214校室 (子供の言葉表現Ⅱ)	子供の言葉表現Ⅱ(通) 田中由	211校室 (子供の言葉表現Ⅱ)	多文化体験 (子供の言葉表現Ⅱ)	152校室 153校室 竹内クリス 韓国語基礎Ⅱ 中国語基礎Ⅱ	521校室 522校室 43校室
	B								
月	4年次	A							
	B								

時間割 後期（資料 15-5）

曜日	学年	クラス	13:00~13:30		13:30~14:00		14:00~14:30		14:30~15:00		15:00~15:30	
			講義実習Ⅱ	講義実習Ⅲ	効率と能率	小野登	42枚至	42枚至	42枚至	42枚至	42枚至	
1年次	A											
	B		効率と能率 小野登	42枚至 体操実習Ⅱ 片山・野崎 133枚至		資源布池 マチ子・ア 42枚至						
2年次	A											
	B		数学と生活 竹内英人 521枚至	松浦方法技術 豊田・高瀬 521枚至		豊田・高瀬Ⅱ 12月~2月 521枚至	豊田・高瀬Ⅰ 9月~12月 521枚至	豊田・高瀬Ⅰ 9月~12月 521枚至	豊田・高瀬Ⅰ 9月~12月 521枚至	豊田・高瀬Ⅰ 9月~12月 521枚至	豊田・高瀬Ⅰ 9月~12月 521枚至	
3年次	A											
	B		算術・数学基礎(3) 豊田・菅原 531枚至	音楽文化化 内山尚義 531枚至		内山尚義 531枚至						
4年次	A											
	B		スボーツヒュドリヨー ション実技! 教育心理学 片山伸子 631枚至	体育館 小野登 スポーツヒュドリヨー ション実技! 教育心理学 片山伸子 631枚至		片山伸子 631枚至 体育館	片山伸子 631枚至 長谷中麻志 133枚至	片山伸子 631枚至 子ども家庭福祉Ⅰ 長谷中麻志 133枚至	片山伸子 631枚至 天崎千秋 133枚至	片山伸子 631枚至 天崎千秋 133枚至	片山伸子 631枚至 天崎千秋 133枚至	
1年次	A											
	B		子ども心理学 子ども行動科学 野田・内山・ 林・山本 531枚至 532枚至 133枚至	子ども行動科学 野田・内山・ 林・山本 531枚至 532枚至 133枚至		子ども行動科学 野田・内山・ 林・山本 531枚至 532枚至 133枚至	子ども行動科学 野田・内山・ 林・山本 531枚至 532枚至 133枚至	子ども行動科学 野田・内山・ 林・山本 531枚至 532枚至 133枚至	子ども行動科学 野田・内山・ 林・山本 531枚至 532枚至 133枚至	子ども行動科学 野田・内山・ 林・山本 531枚至 532枚至 133枚至	子ども行動科学 野田・内山・ 林・山本 531枚至 532枚至 133枚至	
2年次	A											
	B		子どもファーブルワー クⅡ(通) 子どもファーブルワー クⅢ(通)	子どもファーブルワー クⅡ(通) 子どもファーブルワー クⅢ(通)		子どもファーブルワー クⅡ(通) 子どもファーブルワー クⅢ(通)	子どもファーブルワー クⅡ(通) 子どもファーブルワー クⅢ(通)	子どもファーブルワー クⅡ(通) 子どもファーブルワー クⅢ(通)	子どもファーブルワー クⅡ(通) 子どもファーブルワー クⅢ(通)	子どもファーブルワー クⅡ(通) 子どもファーブルワー クⅢ(通)	子どもファーブルワー クⅡ(通) 子どもファーブルワー クⅢ(通)	
3年次	A											
	B		子どもファーブルワー クⅣ(通)	子どもファーブルワー クⅤ(通)		子どもファーブルワー クⅣ(通) 42枚至	子どもファーブルワー クⅤ(通) 42枚至	子どもファーブルワー クⅣ(通) 42枚至	子どもファーブルワー クⅤ(通) 42枚至	子どもファーブルワー クⅣ(通) 42枚至	子どもファーブルワー クⅤ(通) 42枚至	
4年次	A											
	B											

時間割 後期 (資料 15-6)

曜日		4年生		3年生		2年生		1年生		保育実習		2年生		3年生		4年生		
		A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	A	B	
1年次		保育実習 350-10:30 豊田和子		カリスマ入門学 10:30-12:10 第3回二		133校室 生命二人四		131校室 生田櫻子		保育実習 14:30-16:20 豊田和子		131校室 高瀬真二		133校室 豊田和子		133校室 豊田和子		
2年次	A	保育内容分析法 書類 高木・山本		子どもの造形表現 特徴 531校室		特徴 英野香里 スポーツクリエー ション美長Ⅱ		小野寺 心愛二大園		保育実習 14:30-16:20 高瀬真二		心愛二大園		高瀬真二		131校室 豊田和子		
2年次	B	子どもの造形表現 特徴 531校室		貢献実習至 保育内容分析法 書類 高木・山本		531校室 531校室		521校室 平田麻奈		保育実習 14:30-16:20 高瀬真二		521校室 平田麻奈		521校室 高瀬真二		131校室 豊田和子		
全		子どもの資深表現工道 阿川・佐藤		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		
3年次	A	子どもの資深表現工道 阿川・佐藤		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		151校室 143校室 アノア		
3年次	B																	
4年次	A																	
4年次	B																	

(改善意見) こども学部こども学科

2. 【全体計画審査意見 6 の回答について】

<補講等の実施体制が不明確>

「実習計画表」及び「実習巡回指導計画表」によると、2年次後期に開講される「教育実習Ⅰ」及び「保育実習Ⅰ（保育所）」の実施期間において、「2年次開講科目は、実習期間中は休講となる。」とされているが、当該休講期間における学生の学習が保証されるような補講等の補充の体制について明らかにされていないため、このことについて明確にすること。

(対応)

学外実習を行う科目の実習実施期間における、他の授業科目の履修等の体制について、以下のとおり再点検を行った。「実習巡回指導計画表」の記述は、適切に修正、加筆する。

また5科目の内4科目は、同一期間に1学年70名全員が一齊に実習を行う計画であることに關して、愛知県内の幼稚園教諭・保育士養成校の実習は、県独自の調整方法によって行われていることを説明し、補足する。

(1) 教育実習Ⅰ（2年後期）

実習実施期間： 11月の2週間で10日間実施

「教育実習Ⅰ」は、11月に設定した期間中、学生が一齊に実習を行う。「教育実習Ⅰ」の実施期間中、他の2年次開講授業科目の授業は実施しない。

学年暦（2年次）は、「教育実習Ⅰ」の実習実施期間を除いた期間に、後期15週の授業を組み込んで編成する。そのため、基本の学年暦から、後期の授業開始を前倒しするほか、土曜日等を活用して、授業時間割の調整を行う。

実習実施期間中、学生は他の授業科目を履修しないため、実習に集中できる体制となっている。

(2) 保育実習Ⅰ（保育所）（2年後期）

実習実施期間： 2月の春季休業中に10日間実施

「保育実習Ⅰ（保育所）」は、2月に設定した期間中、学生が一齊に実習を行う。「保育実習Ⅰ（保育所）」の実施期間は、春季休業中にあたり、他の授業科目の授業は実施しないため、学生は実習に集中できる体制となっている。

(3) 保育実習Ⅰ（施設）（3年前期）

実習実施期間： 6月～7月 8日間（宿泊型）または10日間（通所型）実施

「保育実習Ⅰ（施設）」は、6月～7月に設定した期間中、学生が順次実習を行う。「保育

実習 I（施設）」の実施期間中、他の 3 年次開講授業科目の授業は平常通り実施されることから、以下の措置を行う。

- ・ 実習で授業を欠席する学生に対しては、原則補講を実施する。
- ・ 上記補講は、「実習による欠席者のための特別補講」として取り扱い、補講期間や 5 時限等の空きコマを活用して実施する。
- ・ 学生の履修計画において、不利益や不公平が生じないよう配慮を行う。

（4）保育実習 II（3 年後期）

実習実施期間： 11 月の 2 週間で 10 日間実施

「保育実習 II」は、11 月に設定した期間中、学生が一斉に実習を行う。「保育実習 II」の実施期間中、他の 3 年次開講授業科目の授業は実施しない。

学年暦（3 年次）は、「保育実習 II」の実習実施期間を除いた期間に、後期 15 週の授業を組み込んで編成する。そのため、基本の学年暦から、後期の授業開始を前倒しするほか、土曜日等を活用して、授業時間割の調整を行う。

実習実施期間中、学生は他の授業科目を履修しないため、実習に集中できる体制となっている。

（5）教育実習 II（4 年前期）

実習実施期間： 5 月の 2 週間で 10 日間実施

「教育実習 II」は、5 月に設定した期間中、学生が一斉に実習を行う。「教育実習 II」の実施期間中、他の 4 年次開講授業科目の授業は実施しない。

学年暦（4 年次）は、「教育実習 II」の実習実施期間を除いた期間に、前期 15 週の授業を組み込んで編成する。そのため、基本の学年暦から、前期の授業開始を前倒しするほか、土曜日等を活用して、授業時間割の調整を行う。

実習実施期間中、学生は他の授業科目を履修しないため、実習に集中できる体制となっている。

上記（1）～（5）で説明したように、「教育実習 I」、「保育実習 I（保育所）」、「保育実習 I（施設）」、「保育実習 II」、「教育実習 II」の 5 科目の内、4 科目では、学生が一斉に実習に出る計画であるため、同一期間に 1 学年 70 名全員の実習先が確保されている必要がある。

愛知県では、県内養成校の連携・協力により円滑な実習運営をはかる目的で、「愛知県保育実習連絡協議会」が組織されている（平成 30 年度会員校 41 校）。輪番制による役員校の任務として、毎年、各会員校から提出される「実習計画表」にもとづき、県内の幼稚園、保育所及び施設の実習生の調整業務を行っている。本学の実習施設に関しても、本協議会を通じて調整する計画のもとで受入承諾を得ており、同一期間に 1 学年 70 名分の実習先を確保することに問題はないとの判断している。

また現状の愛知県内の実習施設の実習受入状況を考慮し、本学の実習実施期間は、既設の短期大学と同一の期間とする計画としているが、それぞれ異なる教育目的の科目である

ことに十分留意の上、実習実施及び指導の体制は明確に区別して適切に行う。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類 (49 ページ、資料 18-2-1～資料 18-2-5)

新	旧
10. 実習の具体計画 (略) (3) 教育実習・保育実習の具体的計画 (略) キ) 教員及び助手の配置並びに巡回指導計画 実習担当教員の配置については専任教員を中心として、それぞれの実習に関する専門領域の教員が学内での実習指導を担当する。また1名の実習助手を配置し、実習指導の補助及び実習先との連絡等の業務に当たる。 <削除>	10. 実習の具体計画 (略) (3) 教育実習・保育実習の具体的計画 (略) キ) 教員及び助手の配置並びに巡回指導計画 実習担当教員の配置については専任教員を中心として、それぞれの実習に関する専門領域の教員が学内での実習指導を担当する。また1名の実習助手を配置し、実習指導の補助及び実習先との連絡等の業務に当たる。 実習中の学内授業の取り扱いについては以下の通りである。2年次の保育実習Ⅰ(保育所)は後期授業終了後の実施であるため、他学年も含め学内授業への影響はない時期で設定となっている。2年次の教育実習Ⅰ、3年次の保育実習Ⅱ、4年次の教育実習Ⅱについては、該当学年の学内授業は休講とする。保育実習Ⅰ(施設)については、授業期間中に該当学生が交代で実習に出ることになるため基本的には休講とはせず、実習に出る学生に対して補講をすることで対応する。
実習中は学科教員を中心として各実習期間中に1回以上実習先へ巡回する。【資料18-2】の「実習巡回指導計画表」(完成年度)に示す通り巡回指導については教員の学内授業に影響がないところで実施する計画となっている。巡回時は実習内容や課題、	実習中は学科教員を中心として各実習期間中に1回以上実習先へ巡回する。【資料18-2】の「実習巡回指導計画表」(完成年度)に示す通り巡回指導については教員の学内授業に影響がないところで実施する計画となっている。巡回時は実習内容や課題、

<p>取り組み状況等について、実習先の指導担当者及び学生との面談を通して確認し指導にあたる。指導内容については実習担当教員へ巡回指導報告書を提出し、学生の状況や実習先からの情報を共有し連携を図る。</p> <p>実習実施期間における他の授業科目の履修等の体制については以下の通りである。</p> <p>教育実習 I（2年後期）、保育実習 II（3年後期）、教育実習 II（4年前期）は、所定の期間で学生が一斉に実習を行う。各学年次の学年暦は、実習実施期間を除いた期間に、各学期15週の授業を組み込んで編成する。</p> <p>また保育実習 I（保育所）（2年後期）は、春季休業中の2月に、学生が一斉に実習を行う。実習の実施期間中、他の開講授業科目の授業は実施しないため、学生は実習に集中できる体制となっている。</p> <p>保育実習 I（施設）（3年前期）は、6月～7月に設定した期間中、学生が順次実習を行う。実習期間中、他の3年次開講授業科目の授業は平常通り実施されることから、実習で授業を欠席する学生に対しては原則補講を行うこととし、学生の履修計画に不利益や不公平が生じないよう配慮する。</p>	<p>取り組み状況等について、実習先の指導担当者及び学生との面談を通して確認し指導にあたる。指導内容については実習担当教員へ巡回指導報告書を提出し、学生の状況や実習先からの情報を共有し連携を図る。</p> <p><追加></p>
<p>資料18-2-1</p> <p>実習巡回指導計画表（教育実習 I -保育実習 I（保育所））</p> <p>2年次 教育実習 I 11月20日～12月1日（2週間9日間） (略)</p> <p>※「教育実習 I」の実施期間中、他の2年次開講授業科目の授業は実施しない。</p>	<p>資料18-2-1</p> <p>実習巡回指導計画表（教育実習 I -保育実習 I（保育所））</p> <p>2年次 教育実習 I 11月20日～12月1日（2週間9日間） (略)</p> <p>※2年次開講科目は、実習期間中は休講となる。また、3年次保育実習 IIが同期間に実施</p>

	<p>されるため、3年次開講科目も、実習期間中は休講となる。</p>
資料18-2-2 2年次 保育実習 I（保育所） 1月29日～2月10日（2週間11日間）＊春期休暇期間中に実施 (略) ※「保育実習 I（保育所）」の実施期間は、春季休業中にあたるため、他の2年次開講授業科目の授業は実施しない。	資料18-2-2 2年次 保育実習 I（保育所） 1月29日～2月10日（2週間11日間）＊春期休暇期間中に実施 (略) <追加>
資料18-2-3 実習巡回指導計画表（保育実習 I（施設）・保育実習 II） 3年次 保育実習 I（施設） 6月19日～6月29日、7月3日～7月13日 計10日（通所型） 6月19日～6月27日、7月3日～7月11日 計8日（宿泊型） (略) ※「保育実習 I（施設）」の実施期間は、他の3年次開講授業科目の授業実施期間にあたる。実習で授業を欠席する学生に対しては、原則補講を実施する。	資料18-2-3 実習巡回指導計画表（保育実習 I（施設）・保育実習 II） 3年次 保育実習 I（施設） 6月19日～6月29日、7月3日～7月13日 計10日（通所型） 6月19日～6月27日、7月3日～7月11日 計8日（宿泊型） (略) ※基本的に3年次開講科目は休講とせず通常通りに実施する。実習に出る学生に対しては別途補講で対応する。
資料18-2-4 3年次	資料18-2-4 3年次

<p>保育実習 II 11月20日～12月2日（2週間11日間） (略)</p> <p><u>※「保育実習 II」の実施期間中、他の3年次開講授業科目の授業は実施しない。</u></p>	<p>保育実習 II 11月20日～12月2日（2週間11日間） (略)</p> <p><u>※3年次開講科目は、実習期間中は休講となる。また、2年次教育実習 I が同期間に実施されるため、2年次開講科目も、実習期間中は休講となる。</u></p>
<p>資料18-2-5 4年次 教育実習 II 5月22日～6月2日（2週間10日間） (略)</p> <p><u>※「教育実習 II」の実施期間中、他の4年次開講授業科目の授業は実施しない。</u></p>	<p>資料18-2-5 4年次 教育実習 II 5月22日～6月2日（2週間10日間） (略)</p> <p><u>※4年次開講科目は、実習期間中は休講となる。</u></p>

(審査意見以外の対応) こども学部こども学科

1. 実地審査において、本学と既設短期大学の時間割を編成する上で、完成年度の教室の割り当てに問題が生じないか確認を要するとの意見が付されたことについて

(対応)

完成年度における本学と既設短期大学の「時間割統合版」を作成し、科目ごとの授業形態や履修クラスに応じて、適切な教室が割り当てられているか点検した。またこの統合版にもとづき、各教室の稼働率を算出した。

点検の結果、美術演習室や体育館等、共用の専門施設を使用する科目について、時間割が重ならないよう調整を要するなど、教室に十分余裕がある状況とは言えないが、本学と既設短期大学の時間割編成上それぞれに適切な教室が割り当てられていることや、各教室の稼働率の結果データから見て、特に問題となる状況はないことを確認した。

<教室稼働率>

完成年度の「時間割統合版」を用いて、月曜から金曜までの 5 日間、一日のコマ数を 5 コマと設定し、教室毎の稼働率を算出したものを下表にまとめた。

区分	教室名称	稼働率(前期)	稼働率(後期)
専用	133 講義室	56.0%	48.0%
	421 講義室	40.0%	32.0%
	431 講義室	20.0%	12.0%
	611 演習室	8.0%	0.0%
	631 講義室	16.0%	32.0%
	521 講義室	60.0%	76.0%
	522 講義室	52.0%	52.0%
	531 講義室	72.0%	68.0%
	532 講義室	40.0%	28.0%
	共同学習室 1	8.0%	8.0%
	共同学習室 2	8.0%	8.0%
	共同学習室 3	8.0%	8.0%
	共同学習室 4	8.0%	8.0%
	共同学習室 5	8.0%	8.0%
共用	131 講義室	64.0%	60.0%
	132 講義室	56.0%	60.0%
	141 講義室	72.0%	60.0%
	142 講義室	48.0%	60.0%
	151 講義室	52.0%	64.0%

231 講義室	56.0%	64.0%
621 講義室	28.0%	52.0%
栄養学実験実習室	0.0%	20.0%
美術演習室	36.0%	48.0%
143 演習室 (ピアノサポート)	36.0%	48.0%
ピアノ練習室(501～517)	40.0%	48.0%
211 演習室 (キッズルーム)	16.0%	16.0%
マルチメディア教室	28.0%	16.0%
体育館	44.0%	44.0%

<時間割 統合版>

完成年度における本学と既設短期大学の教室の割り当てに問題が生じていないかを確認する目的で、「時間割統合版」を以下のとおり作成した。

前期：

曜日	学年	クラス	1回 9:00～10:30		2回 10:40～12:10		3回 13:10～14:40		4回 14:50～16:20		5回 16:30～18:00	
			発達心理学	133教室	キリスト教概論	531/532教室	子どもの音楽基礎(通)	151教室 143教室 ピアノ室	子どもの音楽基礎(通)	151教室 143教室 ピアノ室	幼児と人間関係	521教室
月	1年次	A										
		B										
	2年次	A	教育原理	531/532教室	多文化共生	521/522教室				幼児と人間関係	521教室	
		B					幼児と人間関係	521教室				
	3年次	A	特別支援教育Ⅰ	421教室	子どもの身体表現	体育館 611教室	体育館 611教室	英語実践Ⅰ	531教室			
		B	子どもの身体表現	体育館 611教室	特別支援教育Ⅰ	421教室			英語実践Ⅰ	531教室		
	4年次	A			子ども哲学	631教室						
		B				631教室						
(既設) 短大 1年次	A	乳児保育Ⅰ	231教室				保育内容指導法・総論	141教室	園庭工作Ⅰ	英語演習室		
	B						園庭管理Ⅰ	621教室				
	C				乳児保育Ⅰ	231教室	園庭工作Ⅰ	英語演習室	保育内容指導法・総論	141教室		
	A	教職実践演習	131教室 132教室 141教室 142教室 621教室	教職実践演習	131教室 132教室 141教室 142教室 621教室			保育内容指導法・人間関係	131教室			
	B						特別支援教育	132教室	幼児の体育Ⅰ	体育館		
	C						保育内容指導法・人間関係	131教室				
(既設) 短大 2年次	A											
	B											
	C											

曜日	学年	クラス	1回 9:00~10:30		2回 10:40~12:10		3回 13:10~14:40		4回 14:50~16:20		5回 16:30~18:00	
			9:00~10:30		10:40~12:10		13:10~14:40		14:50~16:20		16:30~18:00	
火	1年次	A	子ども学フィールドワーク I(道)	521教室 522教室 523教室 532教室 133教室	子ども学フィールドワーク I(道)	521教室 522教室 523教室 532教室 133教室						
		B										
	2年次	A	子どもの音楽表現Ⅰ(道)	151教室 143教室 ピアノ室			幼児理解と教育相談	133教室	日本国憲法Ⅰ	133教室		
		B			子どもの音楽表現Ⅰ(道)	151教室 143教室 ピアノ室						
	3年次	A	子ども学フィールドワーク III(道)	211教室(キッズルーム) 421教室	子ども学フィールドワーク III(道)	211教室(キッズルーム) 421教室			ポルトガル語基礎Ⅰ 韓国語基礎Ⅰ 中国語基礎Ⅰ	521教室 522教室 431教室		
		B			子育て支援	431教室						
	4年次	A			子どもと文化	631教室						
		B										
	(既設)短大1年次	A	情報機器の操作	マルチメディア教室	音楽Ⅰ(ピアノ)	ピアノ室等			音楽Ⅰ(理論)	141教室 142教室		
		B	即興工作Ⅰ	美術実習室	保育内容指導法 基論	141教室						
		C	音楽Ⅰ(ピアノ)	ピアノ室等	情報機器の操作	マルチメディア教室	音楽Ⅰ(理論)	141教室 142教室				
	(既設)短大2年次	A			保育実習指導Ⅰ(施設)	231教室						
		B										
		C										

曜日	学年	クラス	1回 9:00~10:30		2回 10:40~12:10		3回 13:10~14:40		4回 14:50~16:20		5回 16:30~18:00	
			9:00~10:30		10:40~12:10		13:10~14:40		14:50~16:20		16:30~18:00	
水	1年次	A	幼児と環境	431教室	情報基礎Ⅰ	マルチメディア教室	現代子ども学	531/532教室				
		B	情報基礎Ⅰ	マルチメディア教室	幼児と環境	431教室						
	2年次	A	幼児と言葉	531教室	子どもの造形基礎	美術実習室	子どもの保健	521/522教室	スポーツとレクリエーション実技Ⅱ	体育館		
		B	子どもの造形基礎	美術実習室	幼児と言葉	531教室						
	3年次	A	子育て支援	421教室	多文化共生教育	521/522教室	保育内容指導法 入門講座	631教室	保育内容指導法 健康	531教室		
		B					保育内容指導法 健康	421教室	保育内容指導法 入門講座	631教室		
	4年次	A					教育実習指導Ⅱ	133教室				
		B										
	(既設)短大1年次	A			保育基礎演習	231教室	キリスト教概論Ⅰ	131教室 132教室	子どもの保健	231教室		
		B					子どもの保健	231教室	キリスト教概論Ⅰ	131教室 132教室		
		C										
	(既設)短大2年次	A	保育内容指導法 健康	131教室 132教室	保育内容指導法 言葉	141教室	教育実習法Ⅱ	141教室 142教室	教育実習法Ⅱ	141教室 142教室		
		B			音楽Ⅲ(幼児音楽) 音楽Ⅱ(ピアノ)	151教室 143教室 ピアノ室						
		C	保育内容指導法 言葉	141教室	保育内容指導法 健康	131教室 132教室						

曜日	学年	クラス	1回 9:00~10:30		2回 10:40~12:10		3回 13:10~14:40		4回 14:50~16:20		5回 16:30~18:00	
			スポーツと健康	141/142教室	倫理と人間	131教室 132教室	調査・統計法 I	521/522教室				
木	1年次	A										
		B										
	2年次	A	子ども学フィールドワーク II(透)	521教室 522教室 531教室 532教室 133教室	子ども学フィールドワーク II(透)	521教室 522教室 531教室 532教室 133教室	乳児保育 I	133教室	子ども家庭支援論	133教室		
		B										
	3年次	A					論文作成とプレゼンテーション	531/532教室	子ども家庭福祉 II	141/142教室		
		B	子ども学フィールドワーク III(透)	211教室(キッズルーム) 421教室	子ども学フィールドワーク III(透)	211教室(キッズルーム) 421教室						
	4年次	A							子ども学研究ゼミナール(透)	151-421-431-521-522-531-532-741チグイ 742チグイ 演習室、共同 学習室(1-2-3-4-5)	卒業研究(透)	
		B									151-421-431-521-522-531-532-741チグイ 742チグイ 演習室、共同 学習室(1-2-3-4-5)	
	(既設)短大1年次	A	生涯体育論	231教室	スポーツとエクササイズ	体育館	国語表現 I	621教室	弁済心理学	231教室		
		B					音楽 I(ピアノ)	ピアノ室等				
		C	スポーツとエクササイズ	体育館	生涯体育論	231教室	弁済心理学	231教室	国語表現 I	621教室		
	(既設)短大2年次	A	音楽 I(幼児音楽) 音楽 II(ピアノ)	151教室 143教室 ピアノ室			幼児の体育 I	体育館	子ども家庭支援論	131教室 132教室		
		B	保育内容指導法 入園関係	131教室			保育内容指導法 音楽	141教室				
		C			音楽 II(幼児音楽) 音楽 II(ピアノ)	151教室 143教室 ピアノ室	子ども家庭支援論	131教室 132教室	幼児の体育 I	体育館		

曜日	学年	クラス	1回 9:00~10:30		2回 10:40~12:10		3回 13:10~14:40		4回 14:50~16:20		5回 16:30~18:00	
			英語基礎 I	531教室	保育技術演習	521教室	社会的実践 I	521教室	社会福祉	133教室		
金	1年次	A										
		B	保育技術演習	521教室	英語基礎 I	531教室						
	2年次	A	調査・統計法 II	133教室	教育課程論	133教室	幼児と表現	体育館 151教室 美術演習室				
		B							幼児と表現	体育館 151教室 美術演習室		
	3年次	A	子どもの音楽表現 II(透)	151教室 143教室 ピアノ室	社会的実践 II	522教室	保育実習指導 I(既設)	133教室	障がい児童援助技術	531教室		
		B	社会的実践 II	522教室	子どもの音楽表現 II(透)	151教室 143教室 ピアノ室						
	4年次	A										
		B										
	(既設)短大1年次	A	教育原理	231教室			保育原理	231教室	英語コミュニケーション	131教室		
		B			スポーツとエクササイズ	体育館			情報機器の操作	741チグイ 742チグイ 教室		
		C			教育原理	231教室	英語コミュニケーション	131教室	保育原理	231教室		
	(既設)短大2年次	A	幼稚実践演習	131教室 132教室 141教室 142教室 821教室	幼稚実践演習	131教室 132教室 141教室 142教室 821教室	社会的実践 II	141教室 142教室	特別支援教育	132教室		
		B										
		C										

後期：

曜日	学年	クラス	1回 9:00~10:30		2回 10:40~12:10		3回 13:10~14:40		4回 14:50~16:20		5回 16:30~18:00	
月	1年次	A										
		B	保育内容指導法 環境	521教室			子どもの音楽基礎(通)	521教室	子どもの音楽基礎(通)	151教室 143教室 ピアノ室		
	2年次	A	保育内容指導法 表現	体育館 151教室 美術演習室			保育実習指導Ⅰ(保育所)	133教室	保育内容指導法 論論	521教室		
		B			保育内容指導法 表現	体育館 131教室 美術演習室						
	3年次	A	子どもの食と栄養	栄養実習室	特別支援教育Ⅱ	531教室			英語実践Ⅱ	531教室		
		B	特別支援教育Ⅱ	531教室	子どもの食と栄養	栄養実習室	英語実践Ⅱ	531教室				
	4年次	A										
		B										
	(既設) 短大 1年次	A			社会の基礎Ⅰ	231教室	保育内容指導法 環境Ⅰ (幼児と環境)	141教室	乳児保育Ⅱ	142教室		
		B					保育内容指導法 表現Ⅰ (幼児と表現)	体育館 教育課程論	821教室			
		C	社会の基礎Ⅰ	231教室			乳児保育Ⅱ	142教室	保育内容指導法 環境Ⅰ (幼児と環境)	141教室		
(既設) 短大 2年次	A	教職実践演習	131教室 132教室 141教室 142教室 621教室	教職実践演習	131教室 132教室 141教室 142教室 621教室	保育論	131教室 132教室	教育方法・技術	231教室			
		B										
		C					教育方法・技術	231教室	保育論	131教室 132教室		

曜日	学年	クラス	1回 9:00~10:30		2回 10:40~12:10		3回 13:10~14:40		4回 14:50~16:20		5回 16:30~18:00	
火	1年次	A	子ども学フィールドワークⅠ (通)	521教室 522教室 531教室 532教室 133教室	子ども学フィールドワークⅠ (通)	521教室 522教室 531教室 532教室 133教室	英語基礎Ⅱ	531教室				
		B							英語基礎Ⅱ	531教室		
	2年次	A	子どもの音楽表現Ⅰ(通)	151教室 143教室 ピアノ室	乳児保育Ⅱ	631教室	社会的基礎Ⅰ	133教室				
		B	乳児保育Ⅱ	631教室	子どもの音楽表現Ⅰ(通)	151教室 143教室 ピアノ室						
	3年次	A	子ども学フィールドワークⅢ (通)	211教室(キッズルーム) 421教室	子ども学フィールドワークⅢ (通)	211教室(キッズルーム) 421教室	多文化保育	521/522教室 ガルトガル語基礎Ⅱ 韓国語基礎Ⅱ 中国語基礎Ⅱ	521教室 522教室 431教室			
		B										
	4年次	A										
		B										
	(既設) 短大 1年次	A	保育内容指導法 環境Ⅲ (幼児と自然) 保育内容指導法 キリスト教保育	131教室 131教室	教育心理学	141教室	日本国憲法	131教室 132教室				
		B			乳児保育Ⅱ	142教室						
		C	教育心理学	141教室	保育内容指導法 環境Ⅱ (幼児と自然) 保育内容指導法 キリスト教保育	132教室 131教室			日本国憲法	131教室 132教室		
(既設) 短大 2年次	A	子どもの食と栄養	621教室 栄養実習室	子育て支援	231教室	保育内容指導法 表現Ⅱ	美術演習室					
		B	幼児理解と教育相談	142教室		子どもの食と栄養	621教室 栄養実習室					
		C	子育て支援	231教室	子どもの食と栄養	621教室 栄養実習室			保育内容指導法 表現Ⅱ	美術演習室		

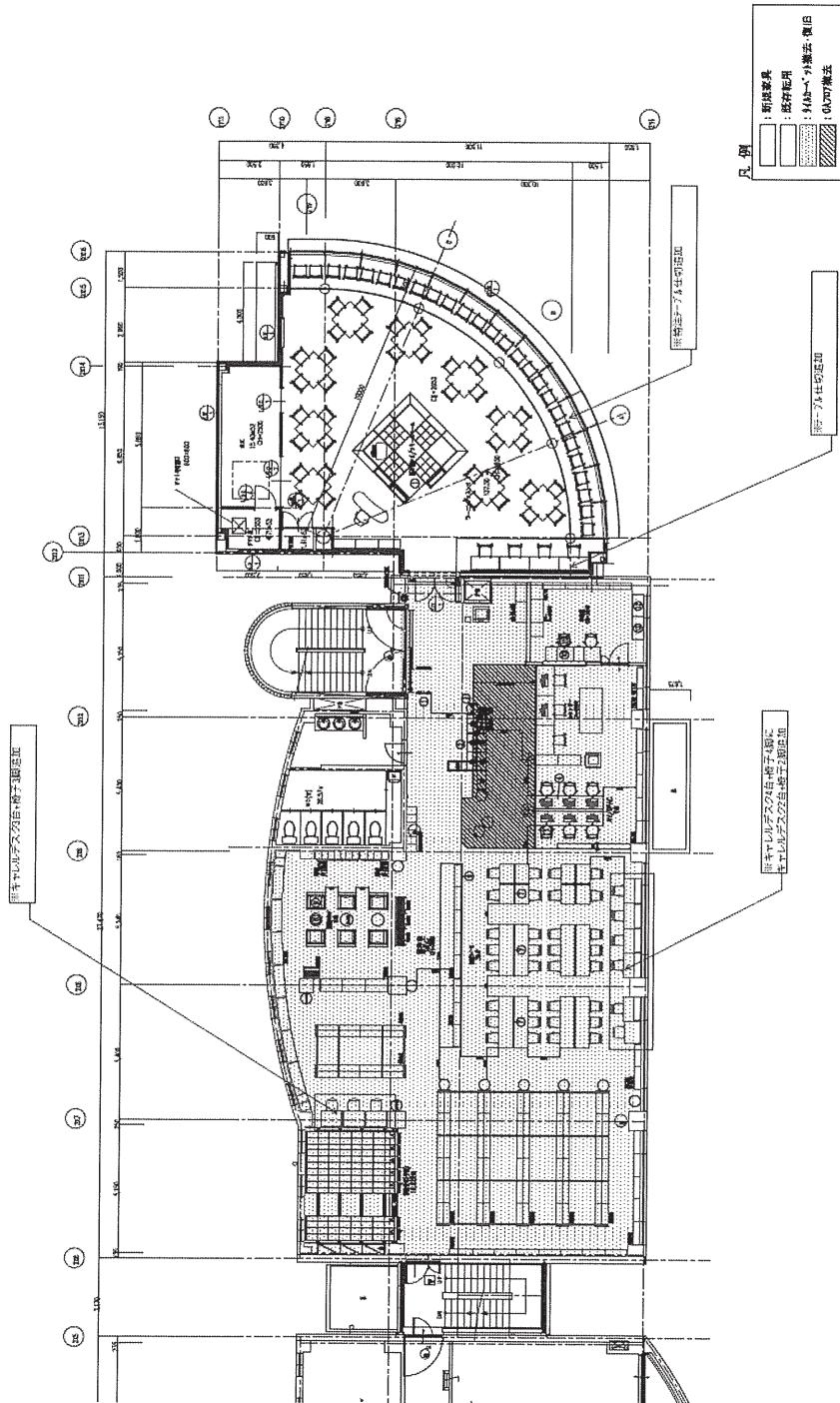
曜日	学年	クラス	1回 9:00~10:30		2回 10:40~12:10		3回 13:10~14:40		4回 14:50~16:20		5回 16:30~18:00	
			情報基礎Ⅱ マルチメディア教室	幼児と健康 421教室	情報基礎Ⅱ マルチメディア教室	幼児と健康 421教室	教育実習指導Ⅰ (9月~12月)	133教室	教育実習指導Ⅱ (12月~2月)	133教室	現代社会と子ども学 521/522教室	521/522教室
水	1年次	A										
		B	子ども家庭支援の心理学 133教室									
	2年次	A										
		B										
	3年次	A	数学と生活 521/522教室	教育方法・技術	521/522教室	教育実習指導Ⅱ (12月~2月)	133教室	現代社会と子ども学 521/522教室				
		B										
	4年次	A	保育・幼稚実践演習(幼) 531教室	音楽と文化	531/532教室							
		B										
	(既設)短大 1年次	A	社会福祉 231教室	音楽Ⅰ(ピアノ) 音楽Ⅰ(声楽) 151教室 143教室 ピアノ室	151教室 143教室 ピアノ室	教育実習法Ⅰ (9月~12月) ※実習指導Ⅰ(保育Ⅰ)(12月~2月)	231教室	教育実習法Ⅰ (9月~12月) ※実習指導Ⅰ(保育Ⅰ)(12月~2月)	231教室			
		B		保育内容指導法 環境Ⅰ (幼児と環境)	141教室							
		C	音楽Ⅰ(ピアノ) 音楽Ⅰ(声楽) 151教室 143教室 ピアノ室	社会福祉 231教室								
	(既設)短大 2年次	A	児童文化 141教室	幼児理解と教育相談	142教室	教育実習指導Ⅱ	131教室 132教室	教育実習指導Ⅱ	131教室 132教室			
		B	幼児の体育Ⅱ 体育馆	保育内容指導法 表現Ⅱ 表現Ⅱ	142教室							
		C	幼児理解と教育相談 142教室	幼児の体育Ⅱ 体育馆								

曜日	学年	クラス	1回 9:00~10:30		2回 10:40~12:10		3回 13:10~14:40		4回 14:50~16:20		5回 16:30~18:00	
			スポーツとレクリエーション実技Ⅰ	体育館	教育心理学	631教室	子ども家庭福祉Ⅰ	133教室	福祉と人間	133教室		
木	1年次	A										
		B										
	2年次	A	子ども学フィールドワークⅡ(通) 521教室 522教室 531教室 532教室 133教室	子ども学フィールドワークⅡ(通) 521教室 522教室 531教室 532教室 133教室	521教室 522教室 531教室 532教室 133教室	異文化理解	631教室	子どもの健康と安全 621教室				
		B										
	3年次	A										
		B	子ども学フィールドワークⅢ(通) 211教室(キッズワーク) 421教室	子ども学フィールドワークⅢ(通) 211教室(キッズワーク) 421教室	211教室(キッズワーク) 421教室	日本国憲法Ⅱ	521/522教室	キリスト教保育	631教室			
	4年次	A										
		B										
	(既設)短大 1年次	A	園圃工作Ⅱ 美術演習室	キリスト教概論Ⅱ	231教室	保育内容指導法 表現Ⅰ (幼児と表現)	体育館	子ども家庭福祉Ⅰ 231教室				
		B	子どもの健康と安全 142教室			音楽Ⅰ(ピアノ) 音楽Ⅰ(声楽) 151教室 143教室 ピアノ室						
		C	キリスト教概論Ⅲ 231教室	園圃工作Ⅱ 美術演習室	231教室	子ども家庭福祉Ⅰ 231教室	保育内容指導法 表現Ⅰ (幼児と表現)	体育館				
	(既設)短大 2年次	A	音楽Ⅱ(幼児音楽) 音楽Ⅱ(ピアノ) 151教室 143教室 ピアノ室					子ども家庭福祉Ⅱ 131教室 132教室	子ども家庭福祉Ⅱ 131教室 132教室	宗教学 倫理学	131教室 132教室	151-421- 431-521- 522-531- 532-「マルチデイ ア」教材、美術 演習室、英語 学習室(1-2- 3-4-5)
		B										
		C	児童文化 141教室	音楽Ⅱ(幼児音楽) 音楽Ⅱ(ピアノ) 151教室 143教室 ピアノ室	141教室	児童文化 141教室	児童家庭福祉Ⅱ 131教室 132教室	子ども家庭支援の心理学 141教室 142教室	141教室 142教室			

曜日	学年	クラス	1回 9:00~10:30		2回 10:40~12:10		3回 13:10~14:40		4回 14:50~16:20		5回 16:30~18:00	
			保育原理	521/522教室	キリスト教人間学	133教室	生命と人間	631教室	保育者論	133教室		
1年次	A											
		B										
2年次	A	保育内容指導法 言葉	531教室	子どもの造形表現	美術実習室	スポーツヒューリクリエーション実技Ⅱ	体育館	心理と人間	631教室			
	B	子どもの造形表現	美術実習室	保育内容指導法 言葉	531教室							
3年次	A	子どもの音楽表現Ⅲ(通)	151教室 143教室 ピアノ室			詩文作成法	521教室	美術と文化	621教室			
	B			子どもの音楽表現Ⅱ(通)	151教室 143教室 ピアノ室							
4年次	A					教育課程論	621教室	子どもの健�と安全	142教室	保育実習指導Ⅰ(保育研) (12月~2月)	231教室	
	B						教育課程論	教育課程論	621教室			
(既設) 短大 1年次	A					教育課程論	621教室	子どもの健�と安全	142教室	保育実習指導Ⅰ(保育研) (12月~2月)	231教室	
	B			英語コミュニケーション	231教室	教育課程論	621教室	教育課程論	621教室			
	C					教育課程論	621教室	教育課程論	621教室			
(既設) 短大 2年次	A	教職実践演習	131教室 133教室 141教室 142教室 621教室	教職実践演習	131教室 133教室 141教室 142教室 621教室	音楽Ⅱ(幼児音楽) 音楽Ⅱ(ピアノ)	151教室 143教室 ピアノ室	幼稚の体育Ⅱ	体育館			
	B											
	C											

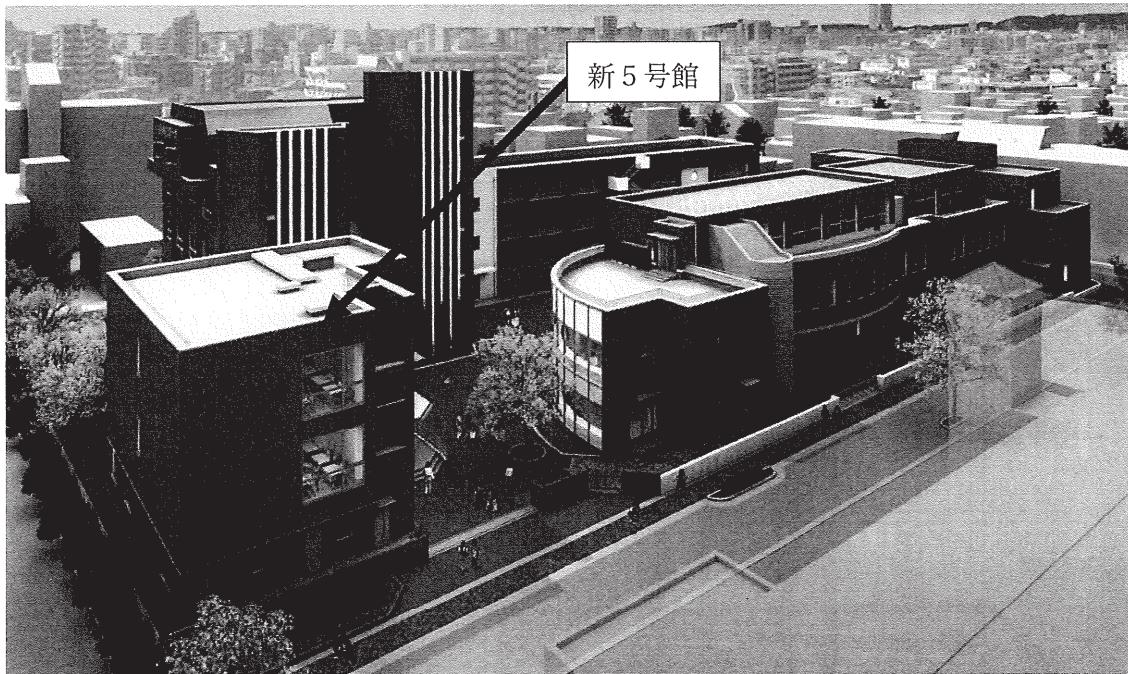
2. 実地審査において、図書館に学生が一人で自習するスペースが少ないのでないか、
との質問を頂いたことについて

学生が一人で自習を行うための個人用閲覧席（個人学習スペース）については、現在ある大型の閲覧机に仕切りの加工をして、8席の個人用閲覧席を設けることを計画している。しかし、独立した形での個人用閲覧席についても、既存のキャレル・デスクを再活用して配置し、当初計画の4席から9席に増やす。さらに、ラーニング・コモンズの窓沿いの長机にも卓上パーテーションを設置し、個人での学習ができるよう配慮する。

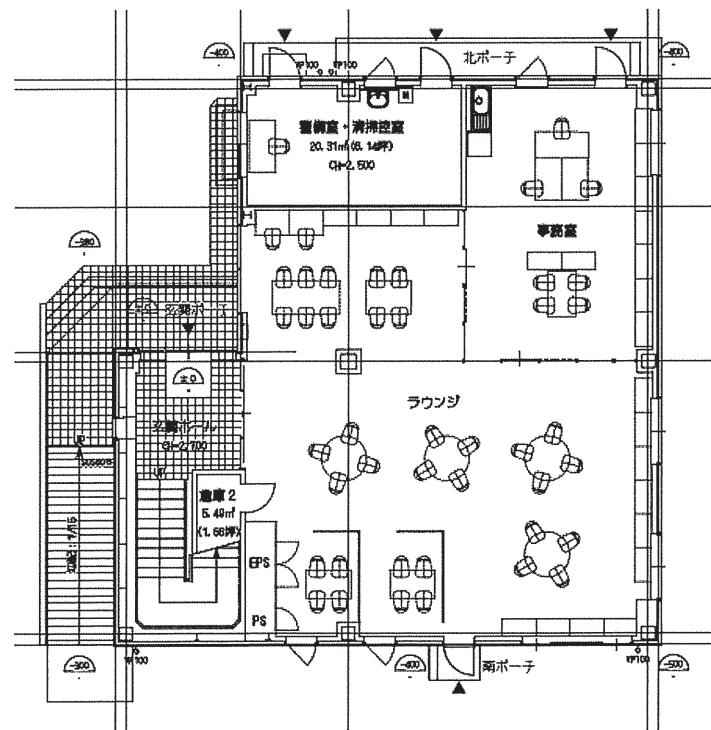


3. 実地審査において、新設大学の学生が休息を取るための場所が既設の短期大学と共用であり、新設大学の学生が十分に活用できるか、心配があるとの意見を頂いたことについて

新5号館を新設大学のために建設し、2階と3階を大学専用教室とする。新5号館のキャンパス内での配置は、以下のパース図の通りである。



この新5号館の1階に新設大学の学生の自習および休息の場を配置する。当初予定では1階は警備室、事務室、倉庫を配置する予定であったが、1階フロアの半分を学生用のスペースに当てることで、新5号館が新設大学の学生生活の拠点となるよう変更する。



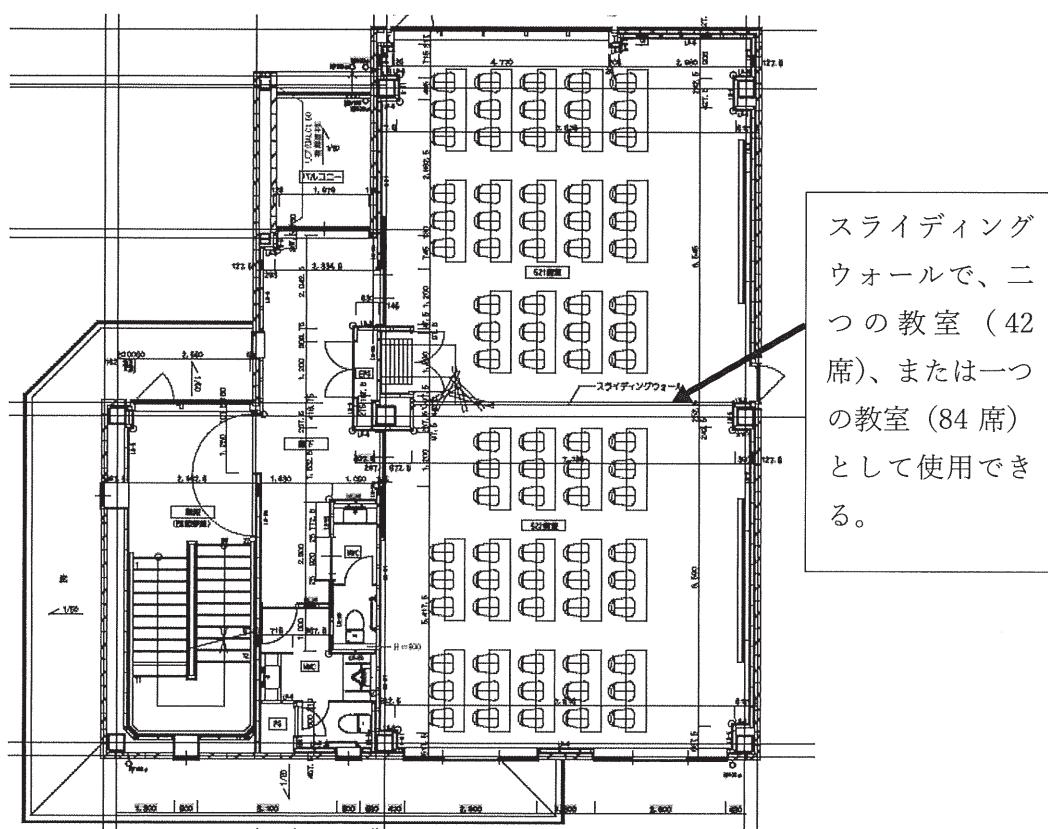
4. 実地審査において、新設大学のために建設する新5号館の教室が、2教室しかない
ようであり、不足しないか心配であるとの意見を頂いたことについて

新5号館の2階および3階の教室は、図に示すように、スライディングウォールで仕切ることができ、二つの部屋に区切った場合は各42席の教室となる。また、一つの教室として使う場合は84席の教室となる。また、一つの教室として使う場合には、正面の二つのスクリーンに同じ映像を写せるようにすることができる。

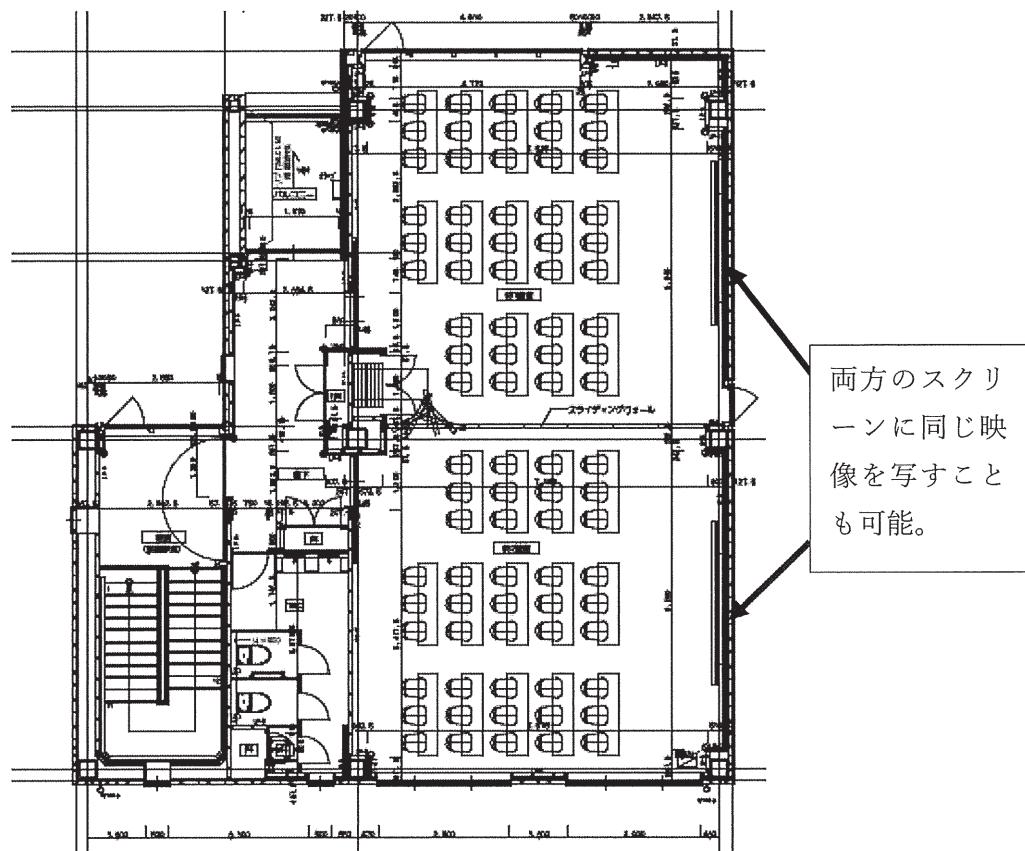
新設大学では、授業は35名で行うことを基本としているが、学年ごとにガイダンスを行う場合などは、教室の大きさを変更して実施する。

このような方法により、教室の効率的に運用する計画である。

新5号館 2階平面図



新5号館 3階平面図

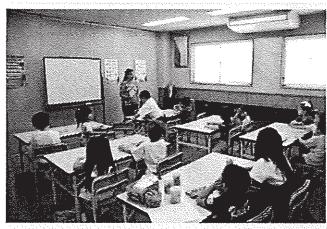


5. 新設大学の学生の課外活動を充実する上で、課外活動と「多文化共生」の学びとが相乗効果をもたらすよう配慮することについて

課外活動として海外における多文化共生保育・教育のあり方を学ぶ海外研修を実施する。本学院の創設者の故郷であり、本学との関係が深く、多文化共生の先進性が高いカナダなどでの研修を計画する。

また、本学院設立の母体である日本聖公会中部教区の「名古屋学生青年センター」が運営し、就学前の外国人児童を支援する「国際子ども学校(ELCC)」などにおいて、ボランティア活動に参加するよう学生に呼びかけ、多文化共生にかかわる課外活動を推進する。

ELCCの担う役割



ELCCの授業風景

地域の学校へ送り出す準備の器

現在は幼稚園にあたる年齢の子どもたちが多く在籍しており、子どもたちが学齢期に達すると積極的に地域の小学校に送り出しています。また、小・中学校の年齢で来日した子どもたちは、ELCCである期間学んだ後、地域の小・中学校に編入させています。日本語の能力が充分でない子どもたちの就学は、学校生活を送る上で深刻な問題です。そのため、ELCCは子どもたちを地域の学校へ送り出す準備の器として、重要な役割を果たしています。

「国際子ども学校」のホームページより
(<http://nskk.org/chubu/nyc/activities/elcc>)

6. 多文化共生保育・教育の研究の推進について

多文化共生保育・教育は、今日の重要な課題であり、学生を教授する上で今後さらに研究を行う必要があるため、地域の行政機関や外国人児童が在籍する附属「三好丘聖マーガレット幼稚園」などとも連携し、本学の主要な課題として研究を推進する。